

宍粟市
部活動地域展開に関するアンケート

(中学校教職員対象)
(中学 1 ・ 2 年生保護者対象)
(小学 5 ・ 6 年生保護者対象)
(中学 1 ・ 2 年生対象)
(小学 5 ・ 6 年生対象)

令和 7 (2025) 年 2 月実施

宍粟市教育委員会

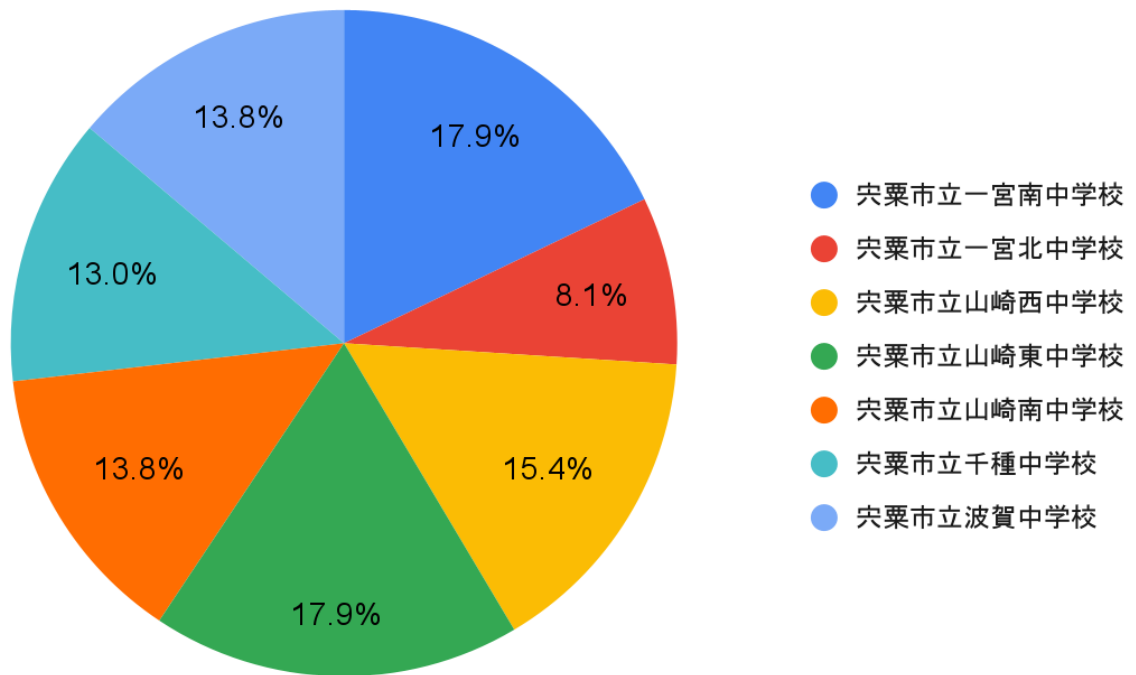
部活動の地域展開に関するアンケート (中学生教職員対象)

回答数

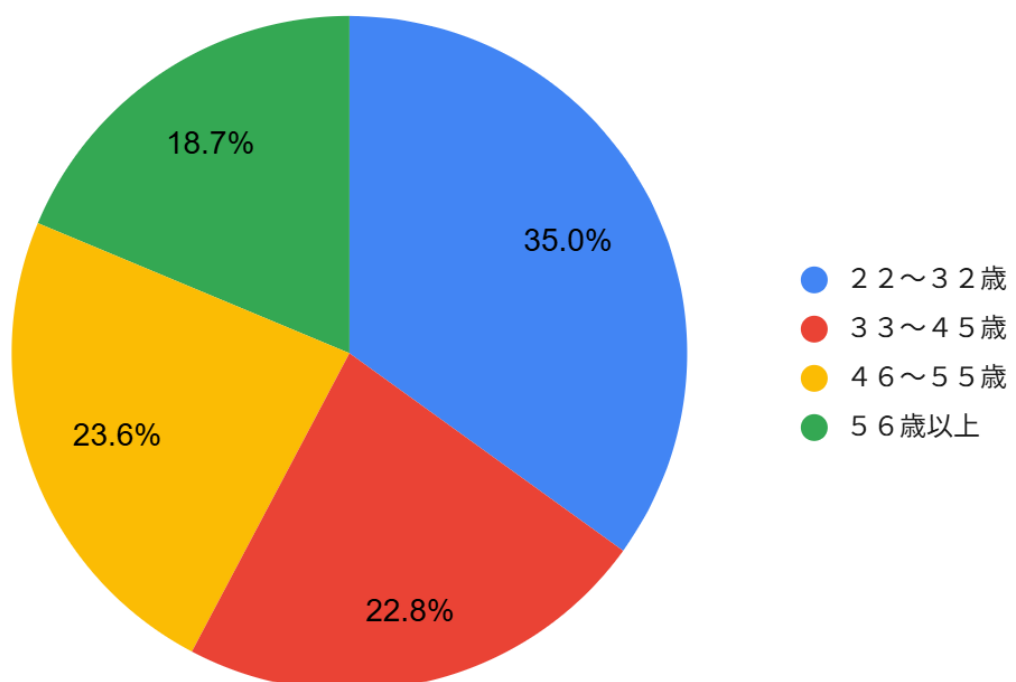
124

回答率 100%

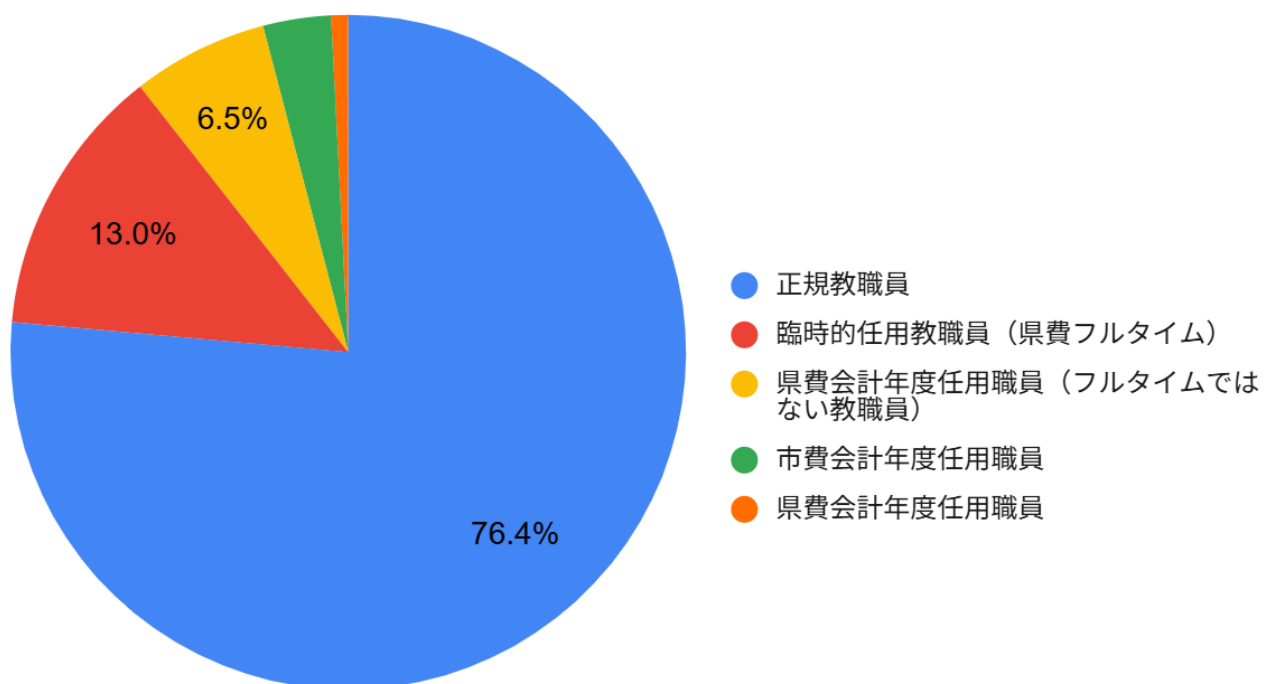
1. 所属校は



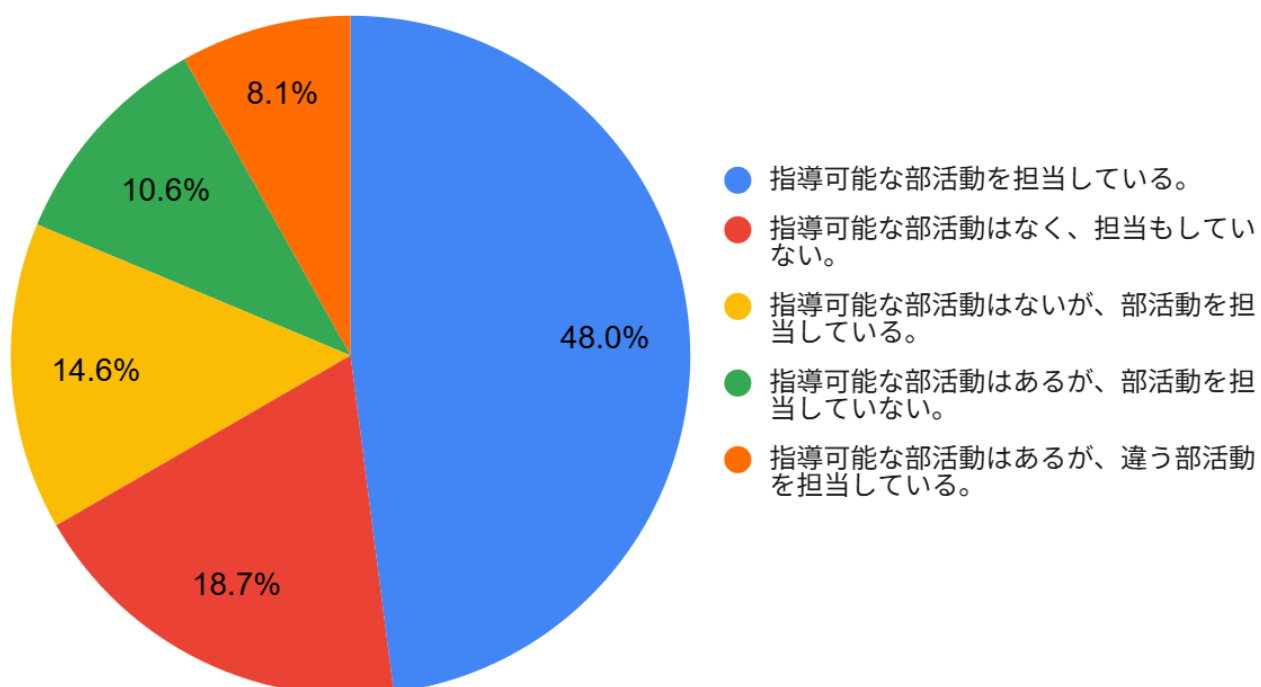
2. 年代は



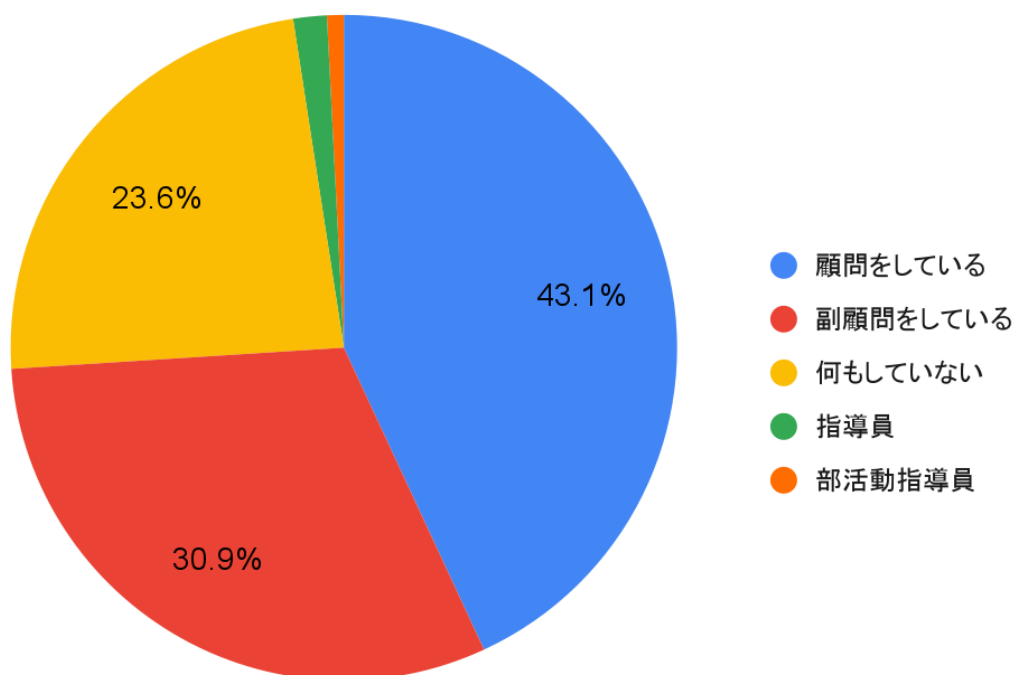
3. 任用形態は



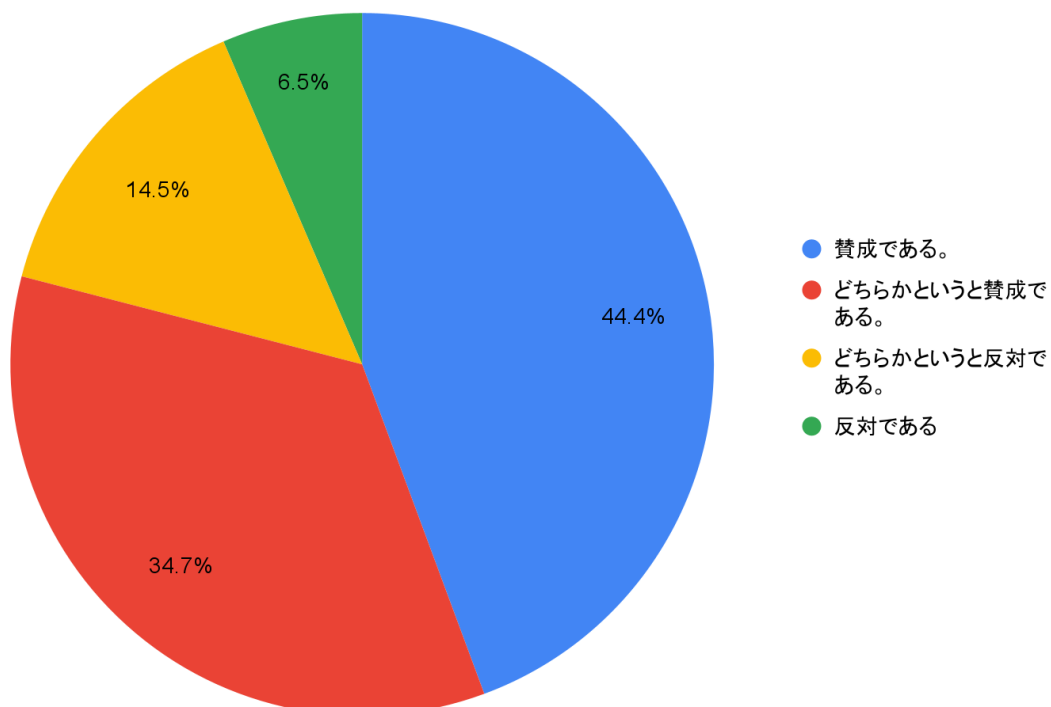
4. 現在、指導可能な部活動を担当しているか



5. 顧問・副顧問をしているか

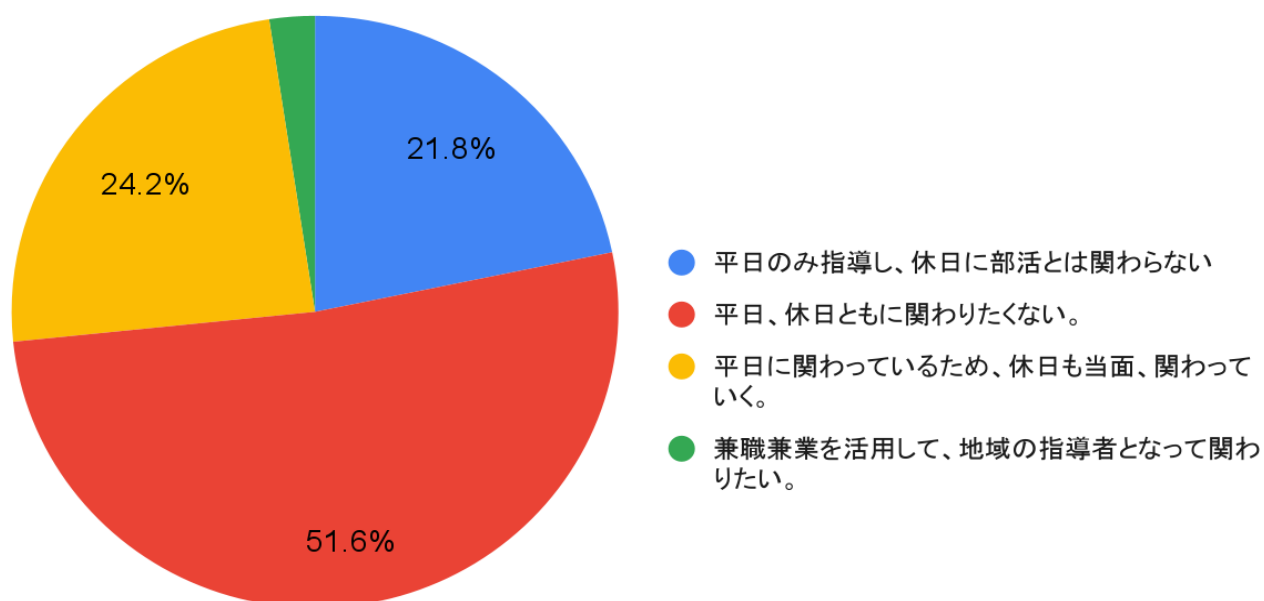


6. 休日における部活動の地域移行についてどのようにお考えですか



7. 6 の理由 <別紙1>

8. 「休日」の部活動が地域移行となった場合、どのように関わろうと思うか



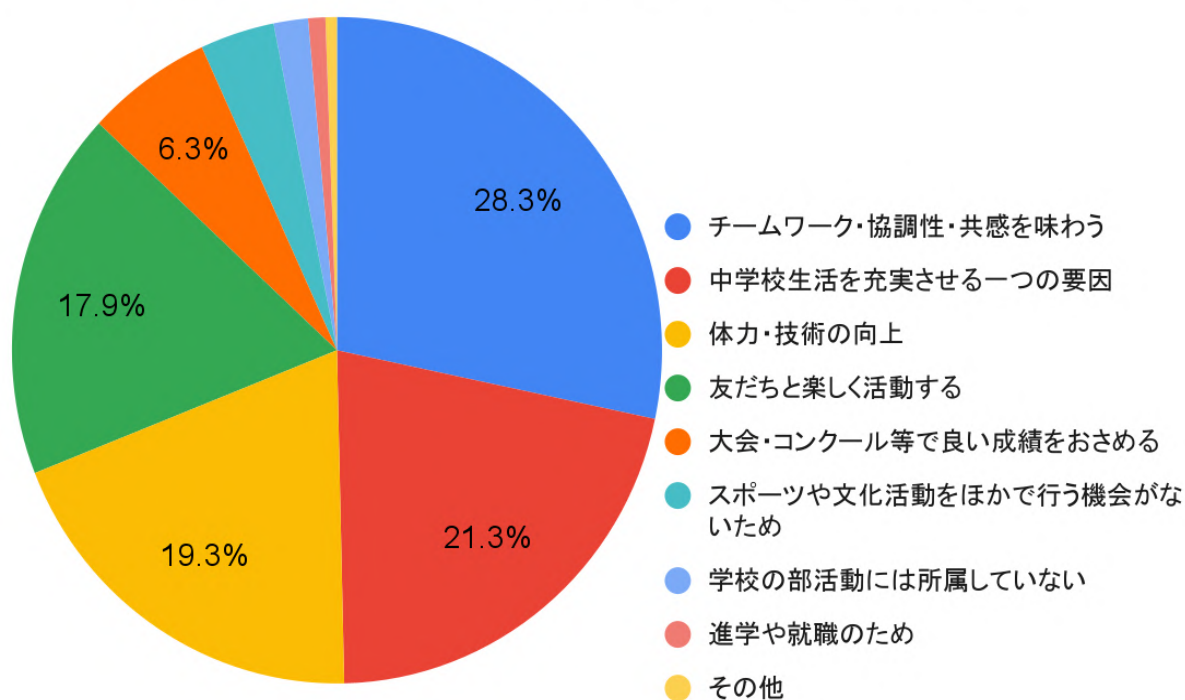
①部活動の地域展開に関するアンケート
(中学1・2年生保護者対象)

回答数

241

回答率 41.1%

①ー1. 保護者として期待されることにあてはまるもの(3つ)

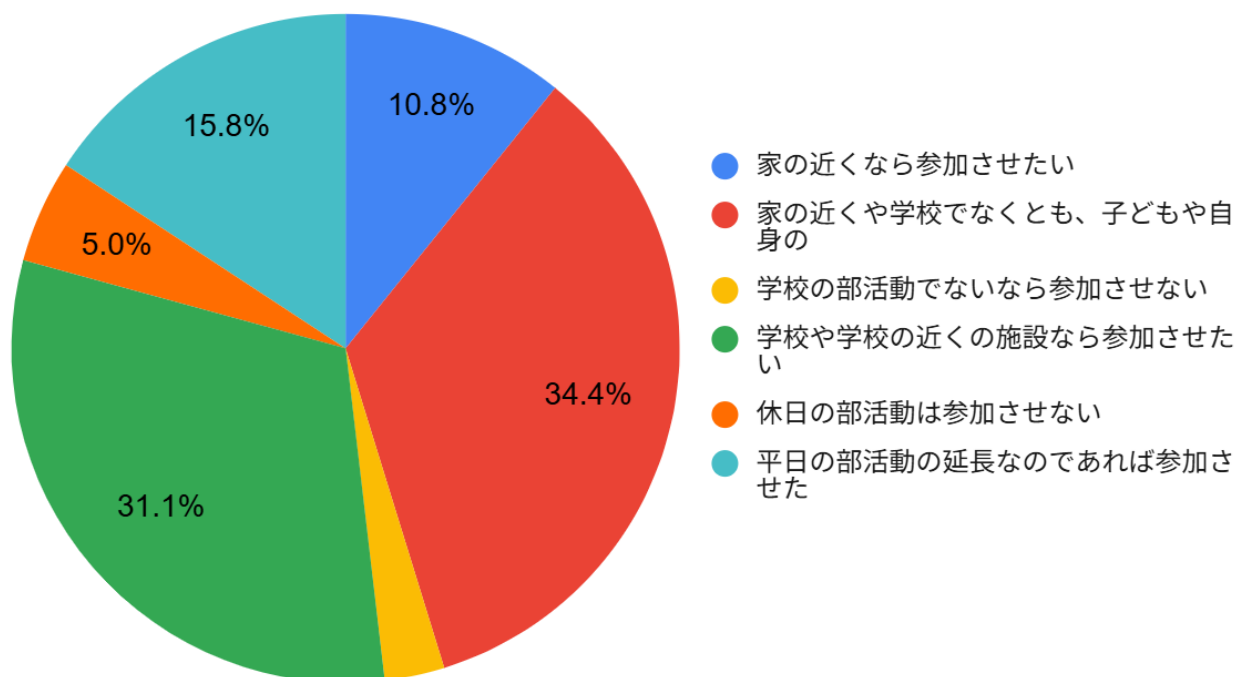


①－１ その他

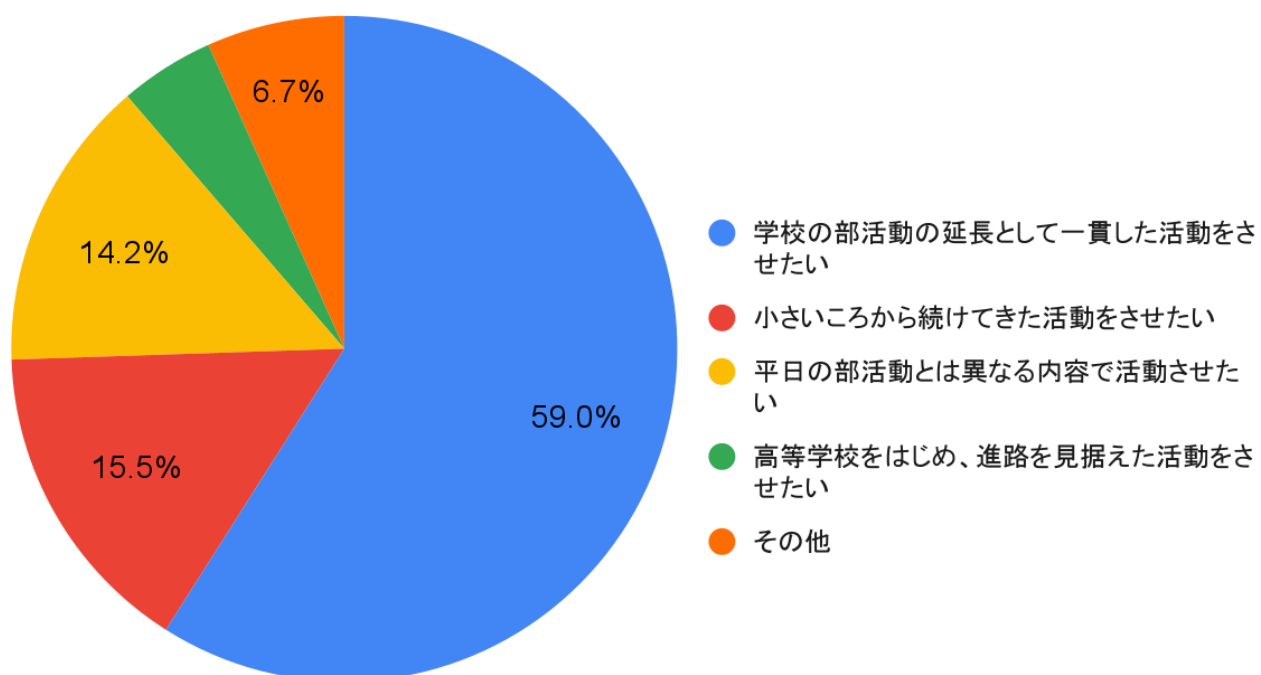
人生において、1番苦労した経験、達成感を得ることを学ぶ、チームワークを学ぶ、理不尽を学ぶ。上下関係を学ぶなど、これからの人生の糧となる為

どれもあてはまらない

①－２．地域スポーツや文化活動に参加させたいか



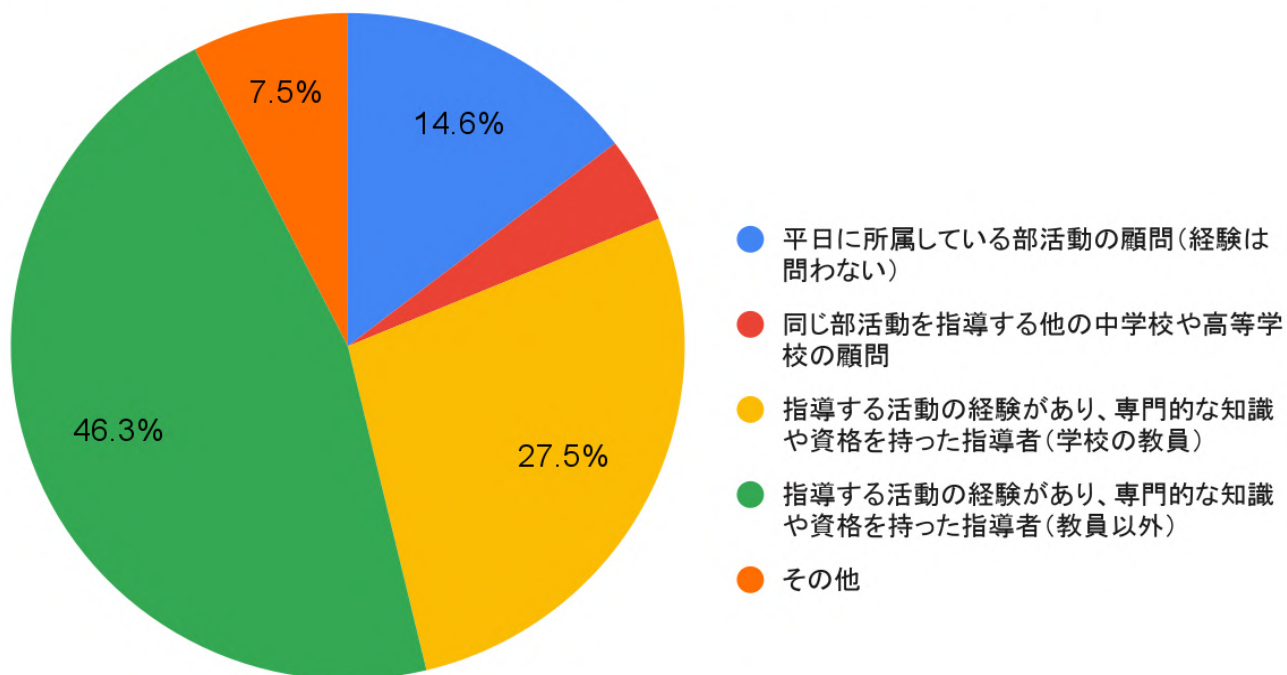
①－３．どのような活動を望むか。(1つ)



①－３ その他

本人の希望による
休日は参加しない
本人に興味があるものをさせたい
休日は休ませたい
子供が希望する種目があり、クラブチームが休みの日があれば、活動させたい。
内容と状況によります
本人がしたいかどうか親がどうこうではない、
子どもの希望する活動
子どものやりたいスポーツをさせたい
部活はいりません
子供が行きたいなら行けばいい
子供自身が、参加するのが楽しみになるような活動なら、どのような活動でも大歓迎です
部活動の一貫の時と異なる事をする事が大事かと思えます。

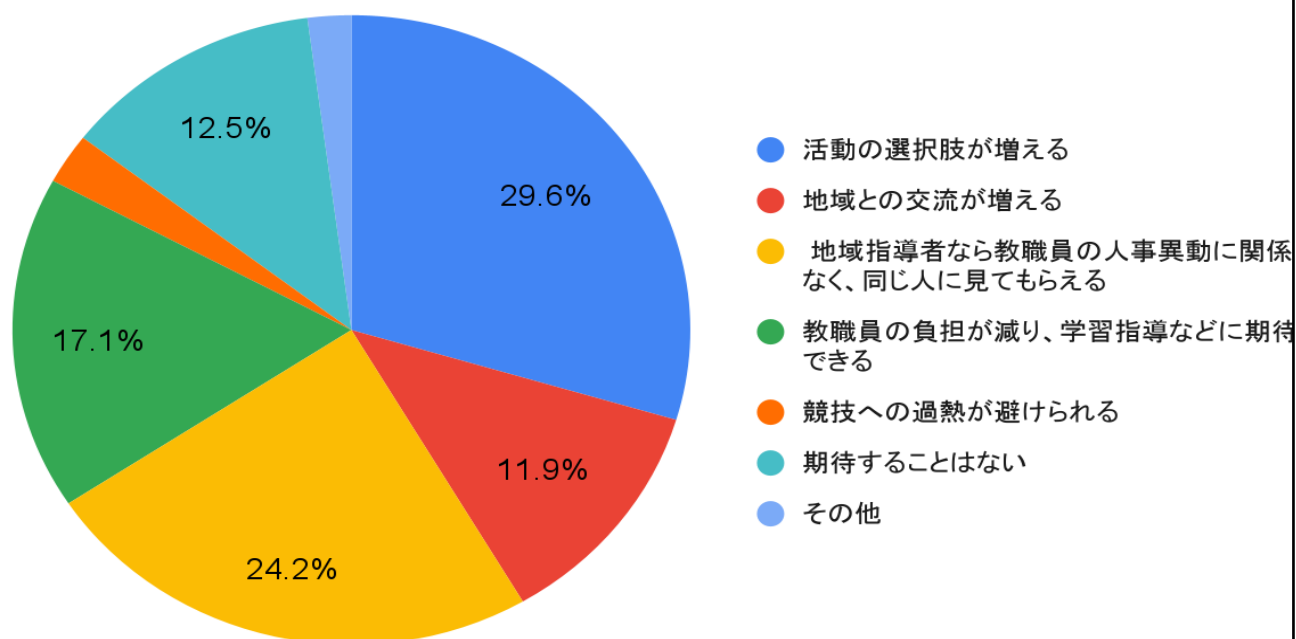
①－４. 地域スポーツや文化活動でどのような指導者を望むか



①－４ その他

3 及び 4 複数回答したい
指導する活動の経験があり、専門的な知識や資格を持った指導者（学校の教員以外）、自ら指導を希望する教員
そういう場であれば、指導者は特に希望はない。
どなたでも
一人ひとりにあった対応をしてくれる人
教員でも違う方でも知識を増やせるので子供のために活動して向上心のある方なら経験の有無は関係ない
教員や教員以外でもどちらでも指導する活動の経験があり、専門的な知識があり、人柄的に信頼のできる指導者
経験、知識、資格を持っていれば教員、教育以外でも問わない
経験があり指導する事に適する人
経験者の方で指導して頂けるならどなたでも構いません
参加させない
子どもたちがどのような活動を行っているのか全く学校側が知らないというのも何か違うような気がする。学校の先生とそれ以外の指導者さんとの連携があれば一番良いと思います。
子どものことを一番に考えていただけるなら、資格の有り無しはどちらでもよい
子供が混乱しないよう一貫した指導ができる方々(指導者同士で連絡が取れ合う方々)にお願いしたいです。
指導する活動の経験がある指導者。とくに教員や教員以外ということは気にしない。
生徒に平等であり、事故や問題が発生した際すぐ対応できる方ならどなたでも可
特になし
特に希望はないです
平日に所属している部活動と同じもの(スポーツ、文化的なもの)であれば、学校の教員でも教員以外でもどちらでもよい。他の学校の教員でもよい。知識や資格は多くを望まない。子どもと一緒に楽しんだり上達を喜んだりしてくれる指導者がよい。
経験と資格のある指導者であれば、誰でも良い

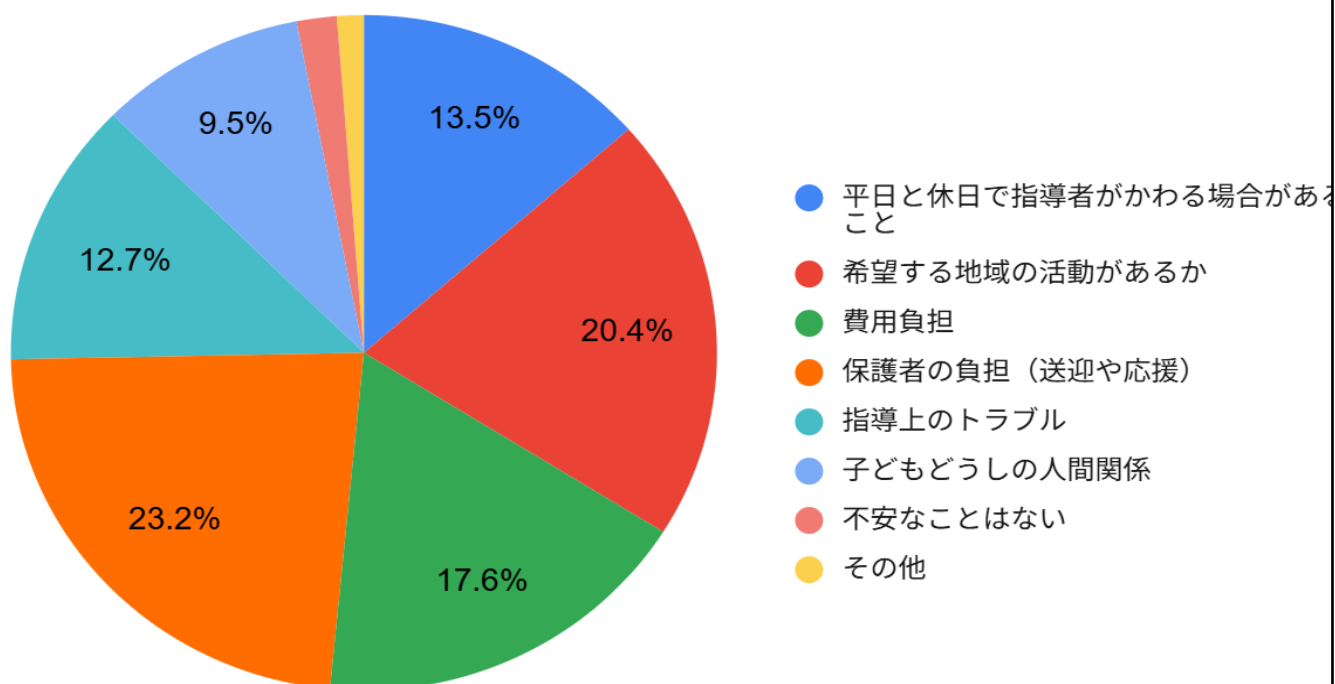
①ー5. 移行することによってどのような期待があるか(いくつでも)



①ー5 その他

不安
学校の先生の負担を減らしたい
母子家庭が送迎問題で困る現状がクリアになる条件なら、考えなくもないが、学校の場合から地域へ...と活動の場が変わると、誰が責任を持って送迎をしてくれるのか? 「期待出来る」と回答出来るのは、両親・祖父母が揃った家庭のみではないか? そうすれば、自ずと片親世帯は、部活動のみを選択せざるを得ない回答となりませんか? 誰目線・誰向けの質問や案なのか。片親世帯の不安も考えるべき。
先生方も生徒の学習面、生活面、保護者の相談等多忙だと思うので、そちらを優先出来ると共に先生自身のプライベートな時間も増えるためリフレッシュして頂く事が出来ると思います。
先生の負担軽減 だからといって学習指導に期待するわけではない。とにかく今は先生の負担が大きすぎると思う。
幅広い選択肢を持ち興味のあることにチャレンジできる。
月謝を払ってまでさせるかが問題
分からない

①－６．地域クラブ活動に移行することへの不安は



①－６ その他

トラブルや不安があったときに、指導者との直接のやりとりしか相談先が無いのが不安です。部活動であれば、学校や管理者が間に入っていたので、それが無くなるのは不安。

部活不要。やりたい人だけ習い事ですれば良い

教職員の負担が減ったとしても学校業務が多ければ意味が無いかなあとも思う。

参加しない・できない子どもが成長機会を失うこと

指導者が複数人になった場合指導内容がそれぞれ違う内容になった場合子供たちの戸惑いがでてくると思います。

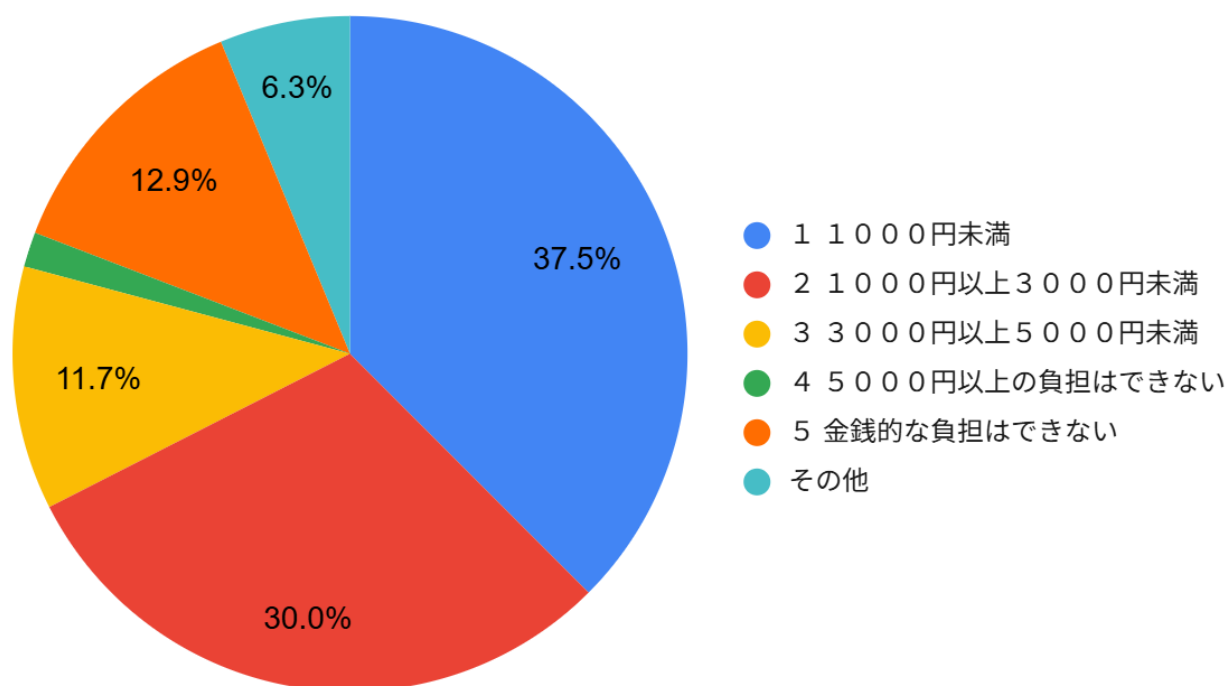
今まで部活に入るのがあたり前から、クラブ活動をしないうという選択肢をする子が増え、スポーツ(吹奏楽)をするという魅力を知らないままになってしまう。中学での生活が充実しないのではないかな？

活動制限、時間制限で練習量が減る事で、体力の低下や時間のできて余し、余計な心配が増えそうです。

この様な質問をする方は、片親の負担・不安を考えられない人・分からない人。その辺りを、全て学校で面倒見てくれるなら良いが、ただでさえ少子化問題からの 今回の設問...送迎も保護者が当番を決めなければならない といった問題も出てくるのに、安易な案を出さないで欲しい。他人事ですよね？

練習時間の減少

①－７．指導者の報酬や保険料はどの程度が適当か。（１つ）



①－７ その他

月謝程度以上の金銭的負担はきびしい
月にそんな高い月謝だしてまで活動する人がいますか
何でも金で解決するな。片親世帯の事も考えろ。
費用対効果によります
5000 円未満
よくわからない
平日と休日も一貫して指導していただけるならば 3 で、平日と休日が別ならば費用も別になると思われるので費用も大きくなる予想がされるので答えは難しいです。
金銭的負担が出るとそれぞれの家庭の事情で子供はやりたいけど、出せない家庭も出てくるのではないかとその場合の対応はどうするのか？
部活は不用
5000 円以上可能
今現在、部活でかかる費用ぐらいではないでしょうか。
3000 円未満

８．ご意見があれば記入してください ＜別紙２＞

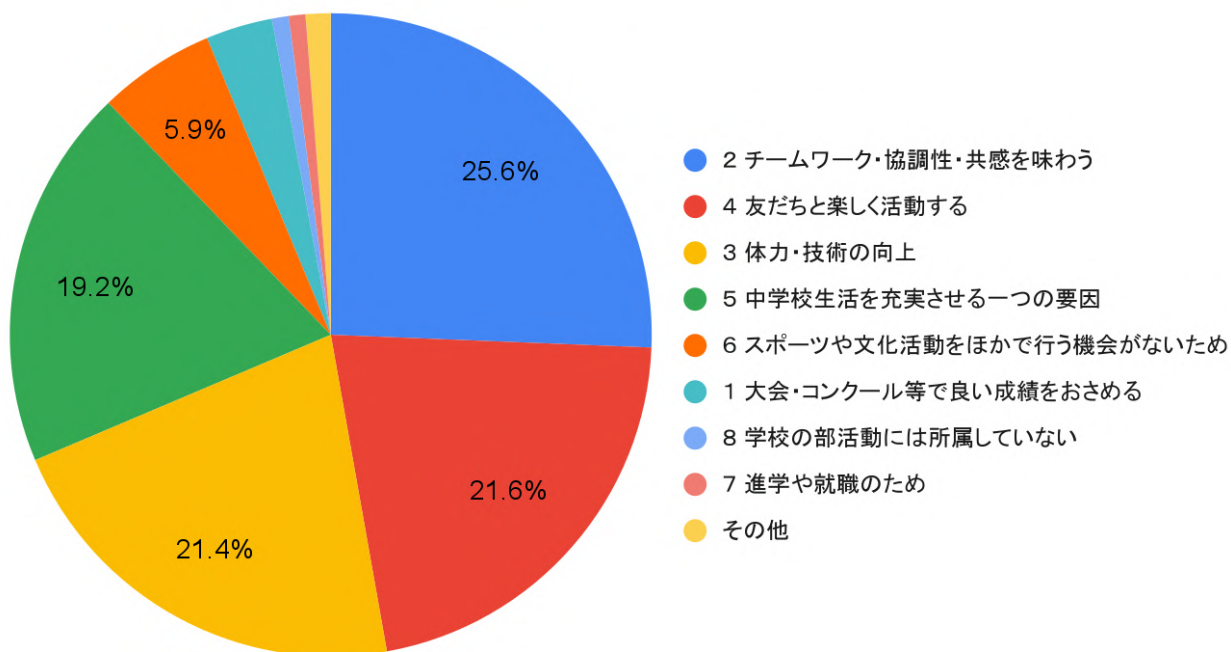
②部活動の地域展開に関するアンケート (小学5・6年生保護者対象)

回答数

239

回答率 43.9%

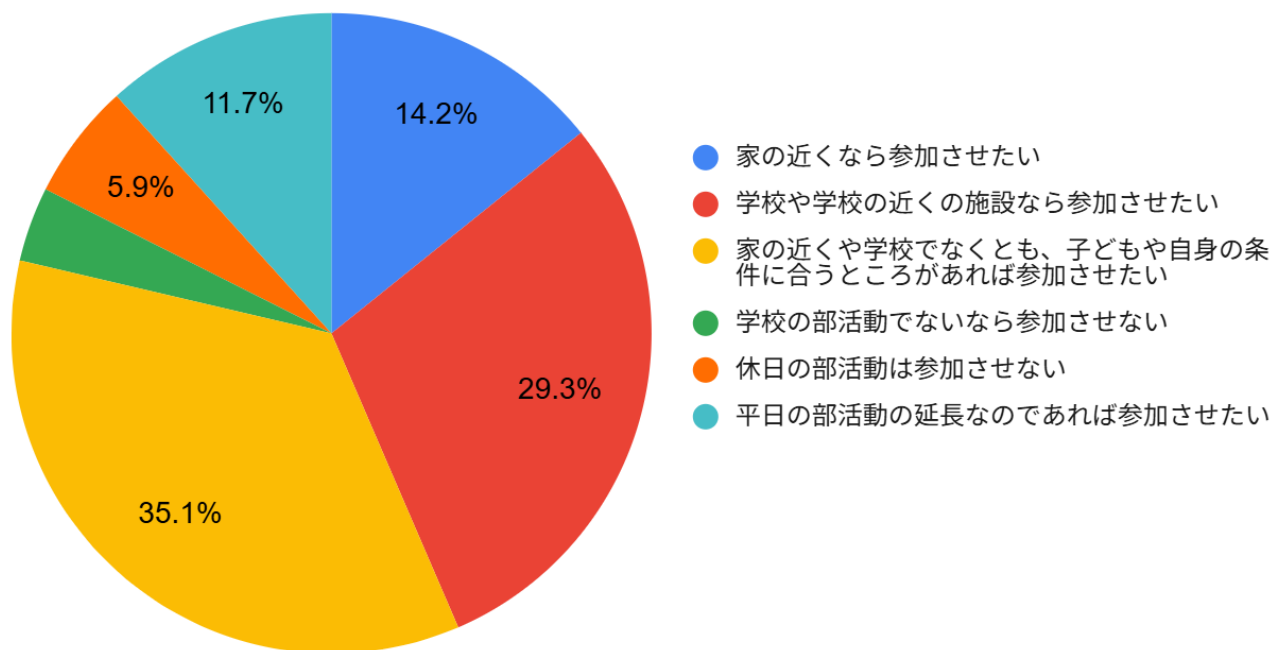
②－1. 部活動に参加することについて期待されること(3つ)



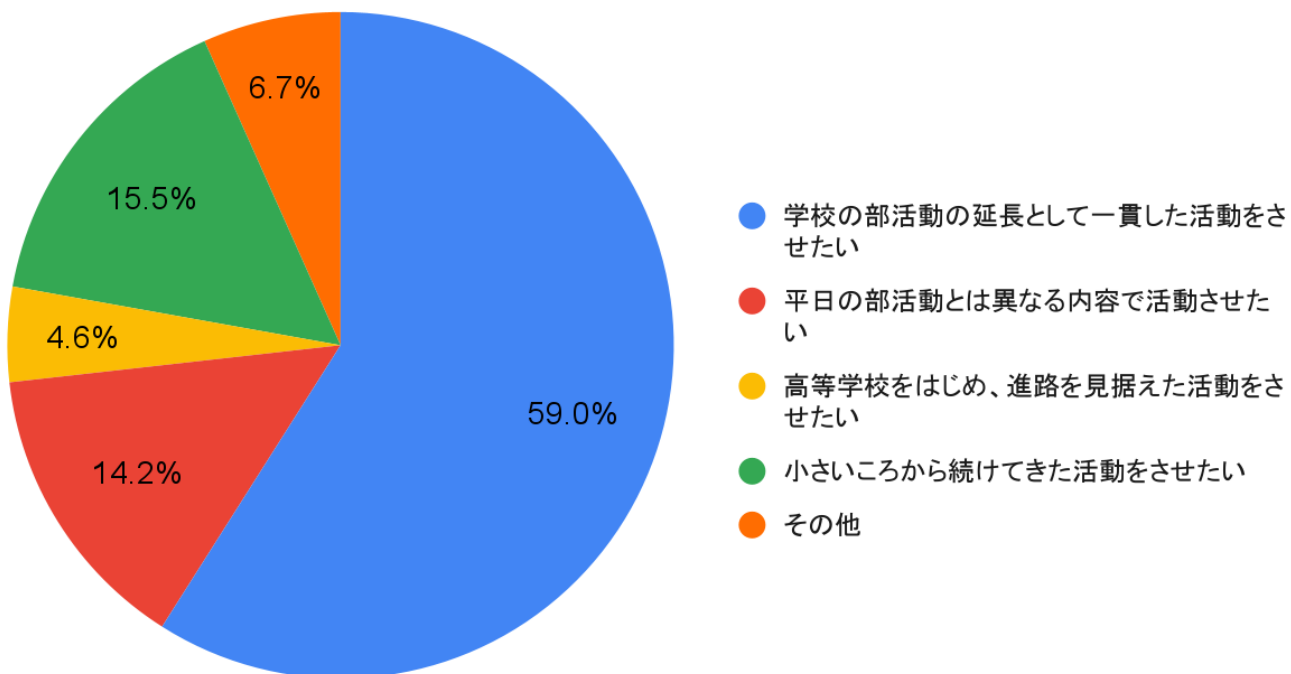
②－1 その他

期待してない
何も期待していない。所属が必須なので渋々
放課後や休日にゲームやスマホばかりにならない為。ふらふら遊ばない為。
選択肢がない。部活の参加は個人の自由選択が良いと思います。
初めて出会う友達と、今までやったことのない部活に出会うこと
居場所作り
個人で習うより送迎の負担が少ない
クラブチームに、行くため何も期待してません。
宍粟市で育って良かったと記憶に残してほしい

②－２．地域スポーツや文化活動に参加させたいか。（１つ）



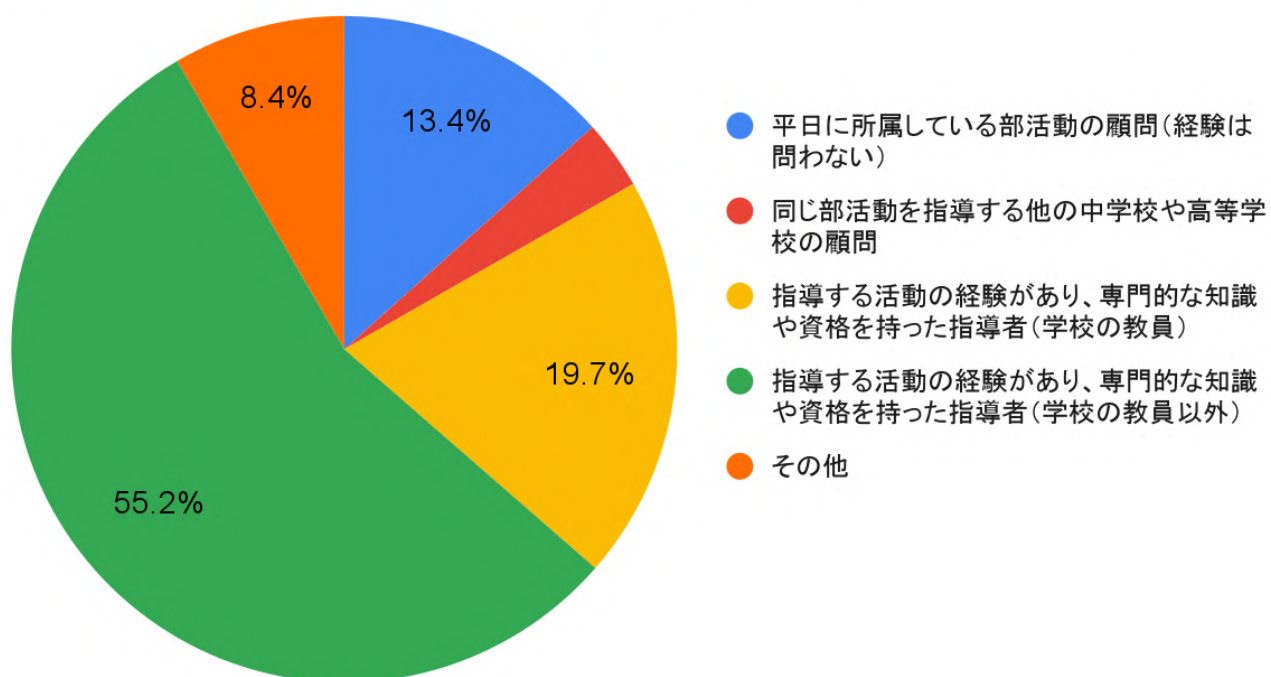
②－３．どのような活動を望むか。（１つ）



②－３ その他

子どものしたいことなら何でもいい
週末はどちらでもない
望まない
子供が望むなら
チームワークや思いやりの心を学ばせたい
学校の部活と同じでも良いし休日はやりたい活動があるなら異なる活動をして良いと思います
特になし
子どもが望む内容で参加させたい
本人がやりたいこと
本人次第ではあるが休日まで部活動をさせる必要はないとかがえる
子供自身が様々な物を体験して、その中から自分に合うと判断できるものをさせたい
特に希望はないです
子どもがやりたいスポーツをさせたい
部活動に関係する関係しないに関わらず、子供が参加したいと思える活動をさせたい
本人が希望するものをさせたい
学校の部活動の一貫と異なる活動を交えた活動

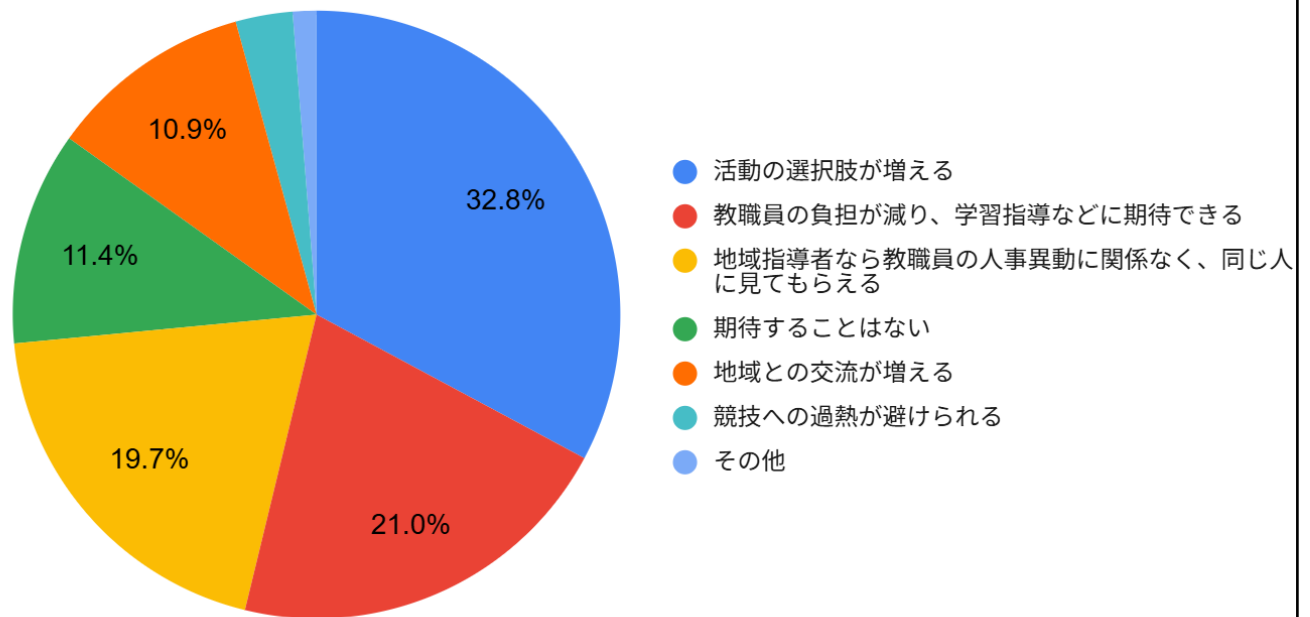
②－４. どのような指導者を望まれるか。(1つ)



②－４ その他

生徒に平等であり、事故や問題が発生した際すぐ対応できる方ならどなたでも可
経験、知識、資格を持っていれば教員、教育以外でも問わない
特になし
参加させない
そういう場であれば、指導者は特に希望はない。
4にプラスして、自ら指導を希望する教員
教員や教員以外でもどちらでも指導する活動の経験があり、専門的な知識があり、人柄的に信頼のできる指導者
指導する活動の経験がある指導者。とくに教員や教員以外ということは気にしない。
経験者の方で指導して頂けるならどなたでも構いません
3及び4複数回答したい
子供が混乱しないよう一貫した指導ができる方々(指導者同士で連絡が取れ合う方々)にお願いしたいです。
一人ひとりにあった対応をしてくれる人
子どもたちがどのような活動を行っているのか全く学校側が知らないというのも何か違うような気がする。学校の先生とそれ以外の指導者さんとの連携があれば一番良いと思います。
どなたでも
特に希望はないです
3と4（経験と資格のある指導者であれば、誰でも良い。）
平日に所属している部活動と同じもの(スポーツ、文化的なもの)であれば、学校の教員でも教員以外でもどちらでもよい。他の学校の教員でもよい。知識や資格は多くを望まない。子どもと一緒に楽しんだり上達を喜んだりしてくれる指導者がよい。
子どものことを一番考えていただけるなら、資格の有り無しはどちらでもよい
経験があり指導する事に適する人
教員でも違う方でも知識を増やせるので子供のために活動して向上心のある方なら経験の有無は関係ない

②－５．移行することにどのような期待があるか（いくつでも可）



②－５ その他

教員の幸福度アップ

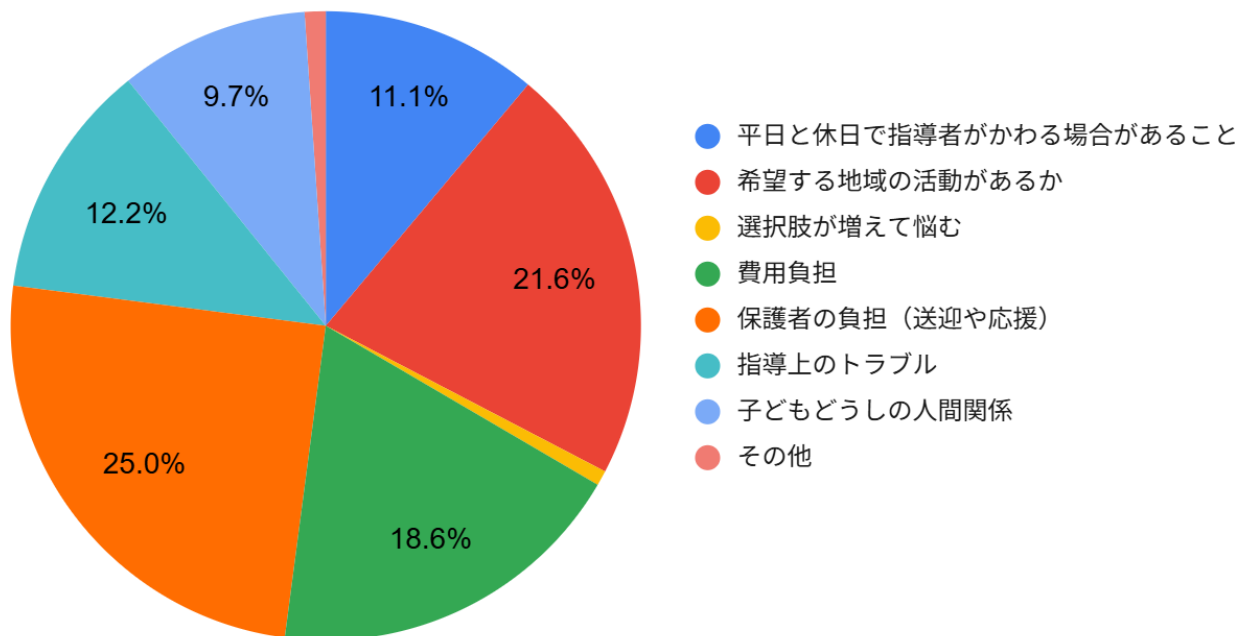
田舎の方になると活動の選択肢が結局は増えないし、増えたとしても、子供達自身で安全に通える場所にどれだけの選択肢があるのか疑問である

教職員の負担が減る

教員の負担を減らせる

宍粟市は田舎でただでさえ選択肢が限られるのにさらに活動の幅が狭くなると思う。

②－６．移行することへどのような不安があるか（いくつでも可）



②－６ その他

よくわからない。

土日の送迎は行けても平日の送迎は厳しいと思います

先生と指導者との連携がとれるか不安。プライドの高い先生が外部の指示に従ってくれるとは思いがたい

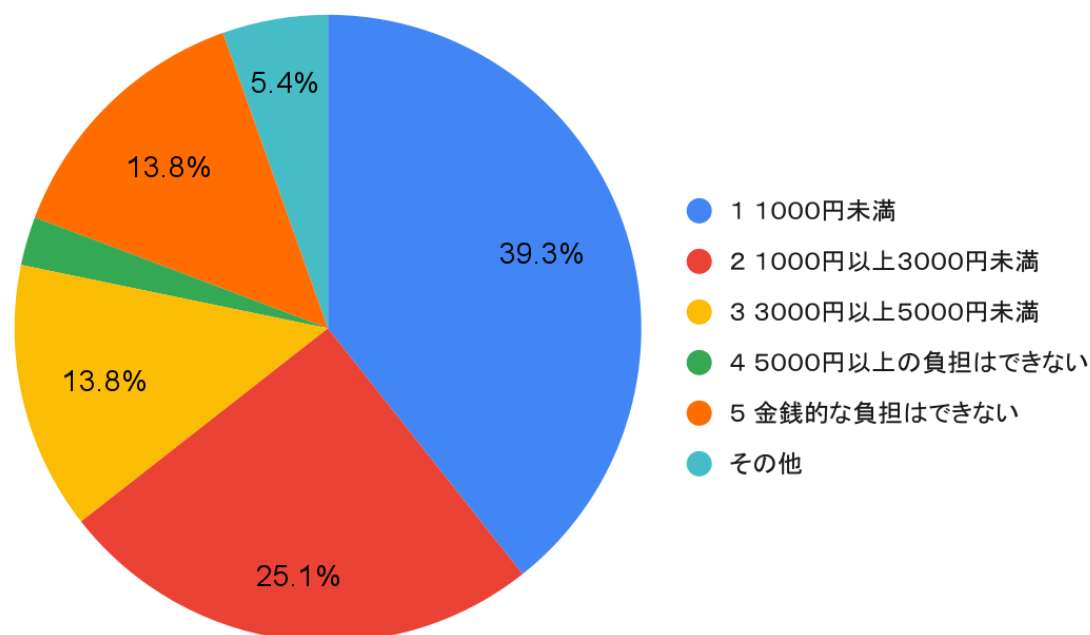
子どものしたい活動（スポーツ）がないのでは？という不安

一般の指導者への信頼性（生徒を安全に任せれるのか）

そもそも、指導してくれる外部の人間がいるのか？

指導者がいるのか？しょうがなく部活を選んで入った子がクラブ活動をしない子が増えるのではないかな？やる気がない子に育ちそうスポーツをしなくなるのではないかな？

②－７. 月ごとの費用負担はどの程度が適当であると考えるか(1つ)



②－ 7 その他

指導者の実績や指導状況で異なるため、現状では回答できない

活動内容による

1 万円未満

報酬の面で、費用負担は避けられないかもしれないが、実際に、田舎など、選択肢の無い地方では、毎月 1 万円以上かかってくる事は非常に負担である。もちろん、子供が習いたい事が出来るのであれば、費用負担は可能である。

6000 円以下

内容による

適当な費用がどのくらいなのかよくわかりません

3000 円未満

特になし

子どもがやりたいスポーツができるのであれば、月に 1 万でも 2 万でも払います。

5000 円以上可能

必要な分は、負担します。

8. 部活動の地域展開について、特にご意見があれば記入してください。

<別紙 3>

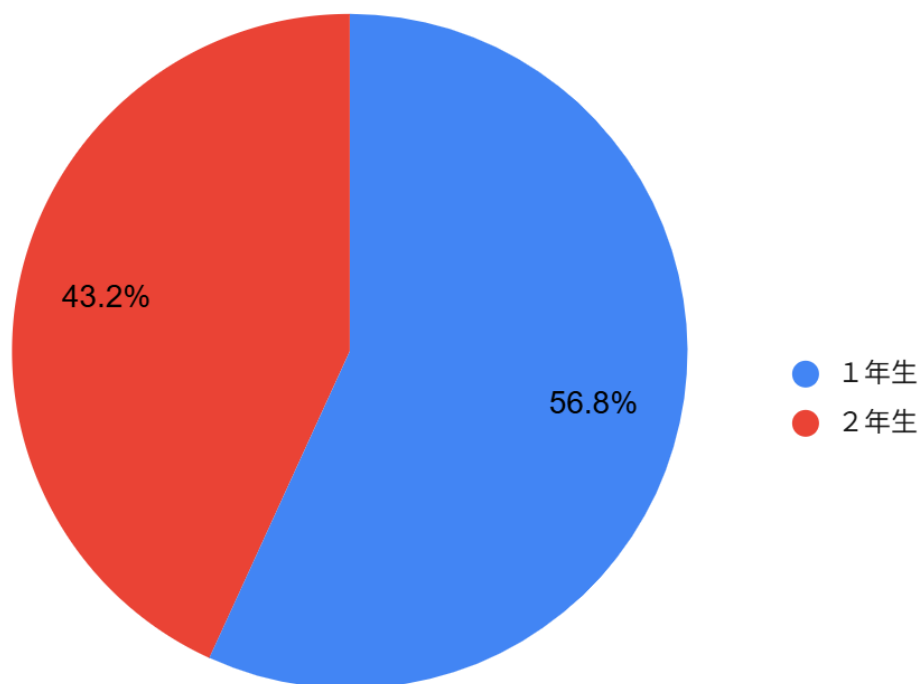
③部活動の地域展開に関するアンケート
(中学 1, 2 年生対象)

回答数

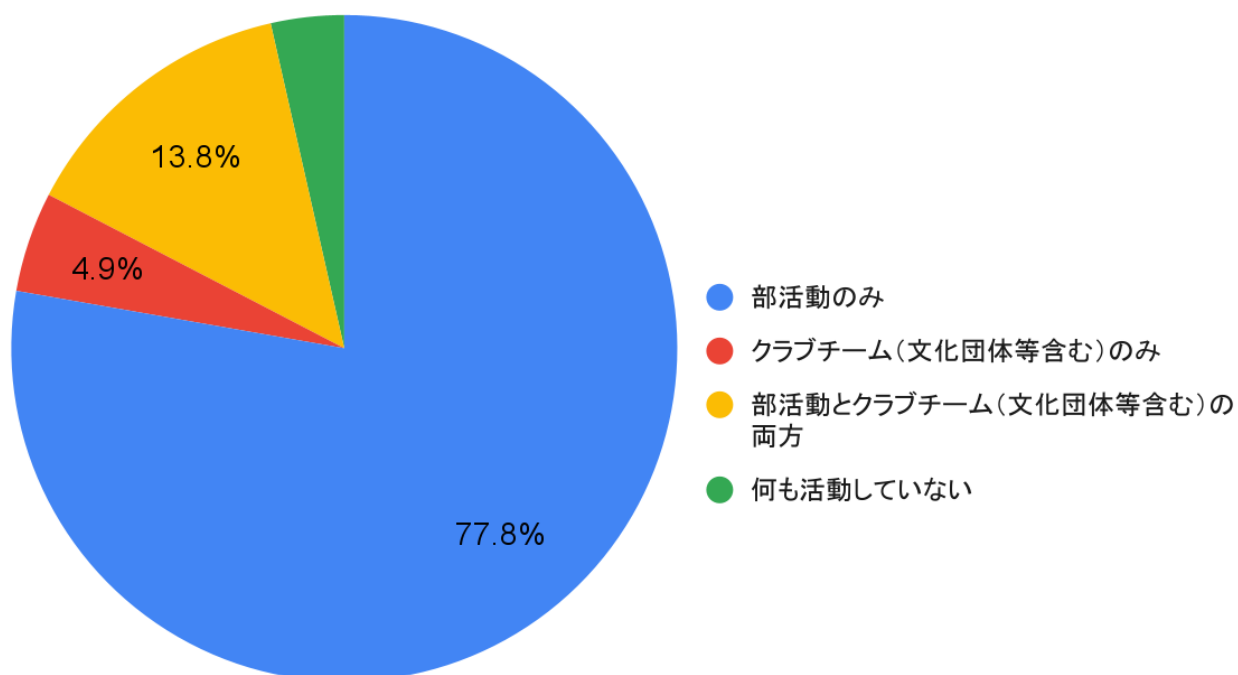
535

回答率 91.1%

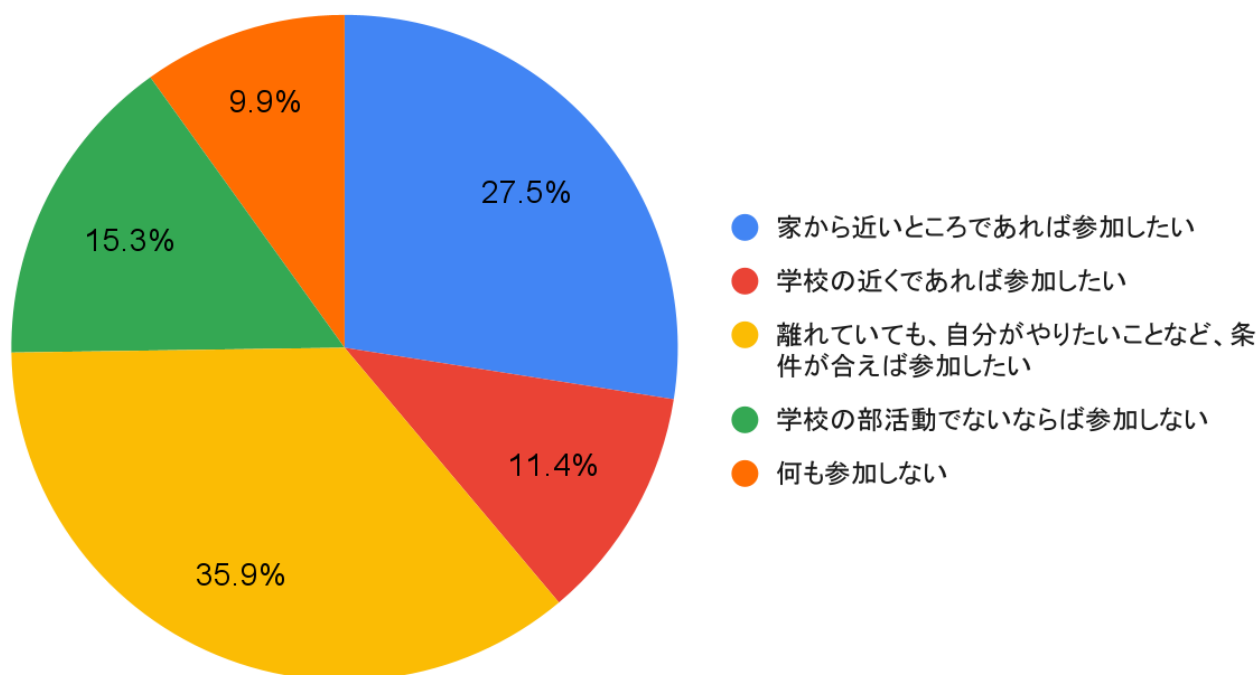
③－１．今の学年は（７年→１年、８年→２年、とする）



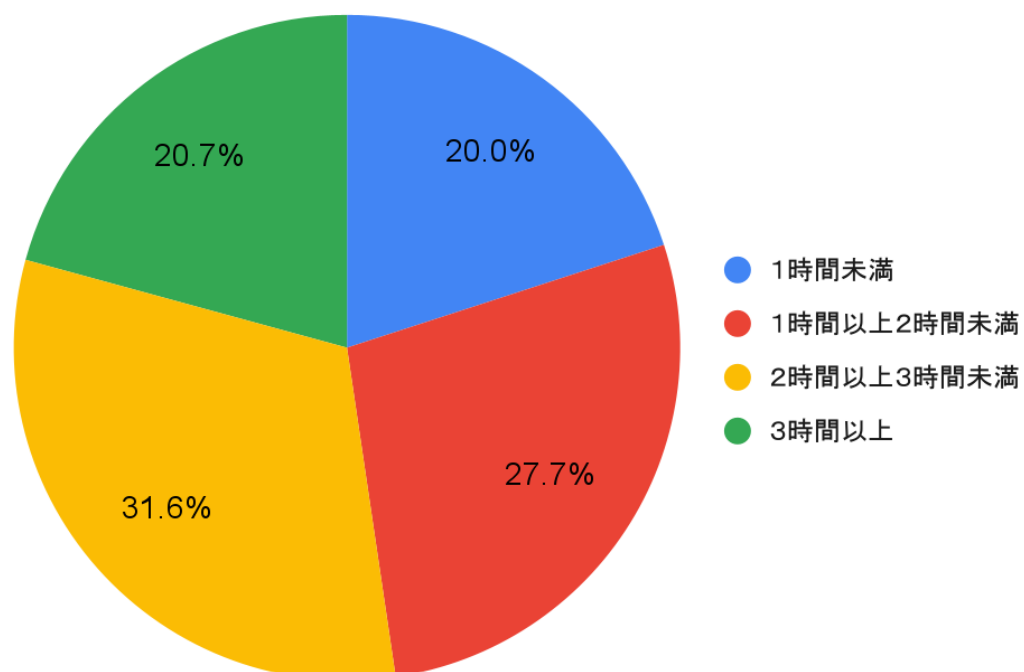
③－２．今、部活動や学校以外で活動していること



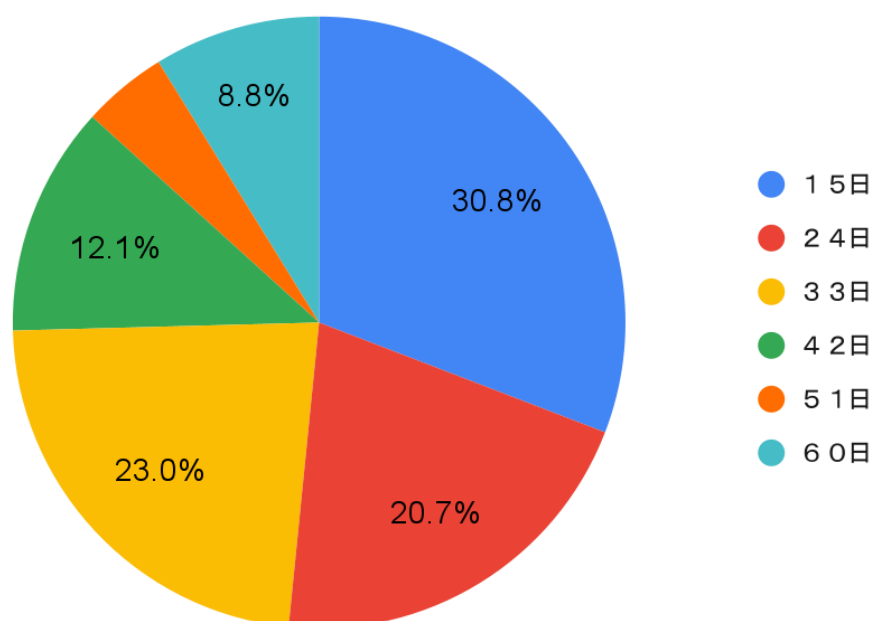
③－3. 学校の部活動以外で、参加したいと思うか。



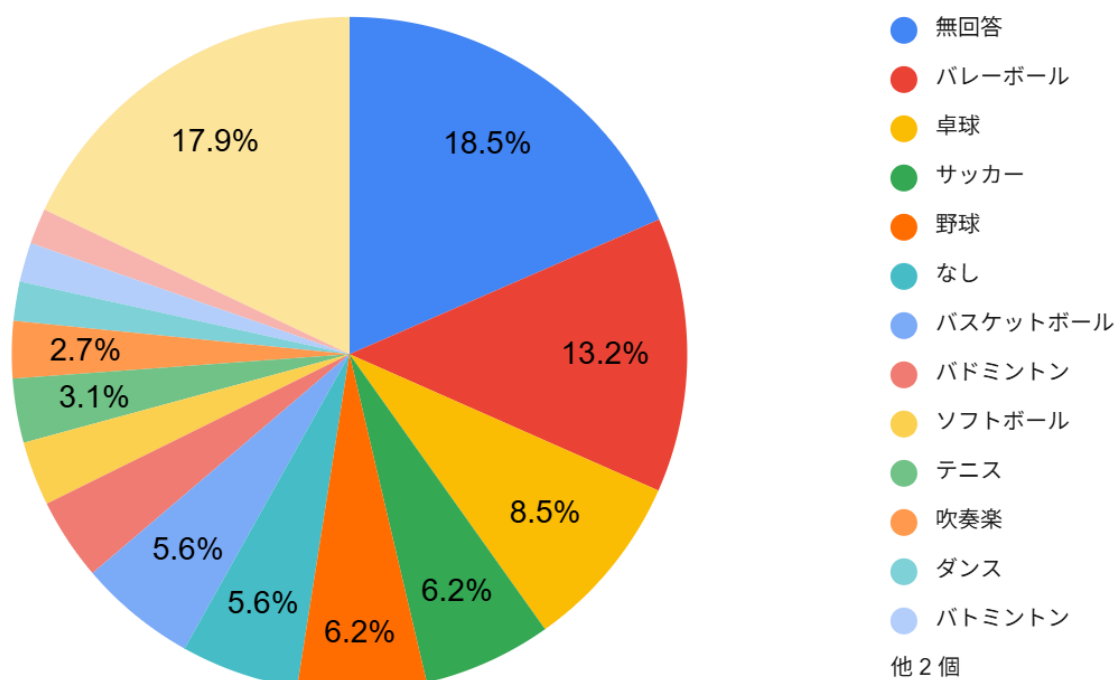
③－4. 休日に練習をするなら、どれくらいか(時間)。



③ー5. 平日も学校とは違う活動をする場合、どれくらい練習をした
いか(日数)



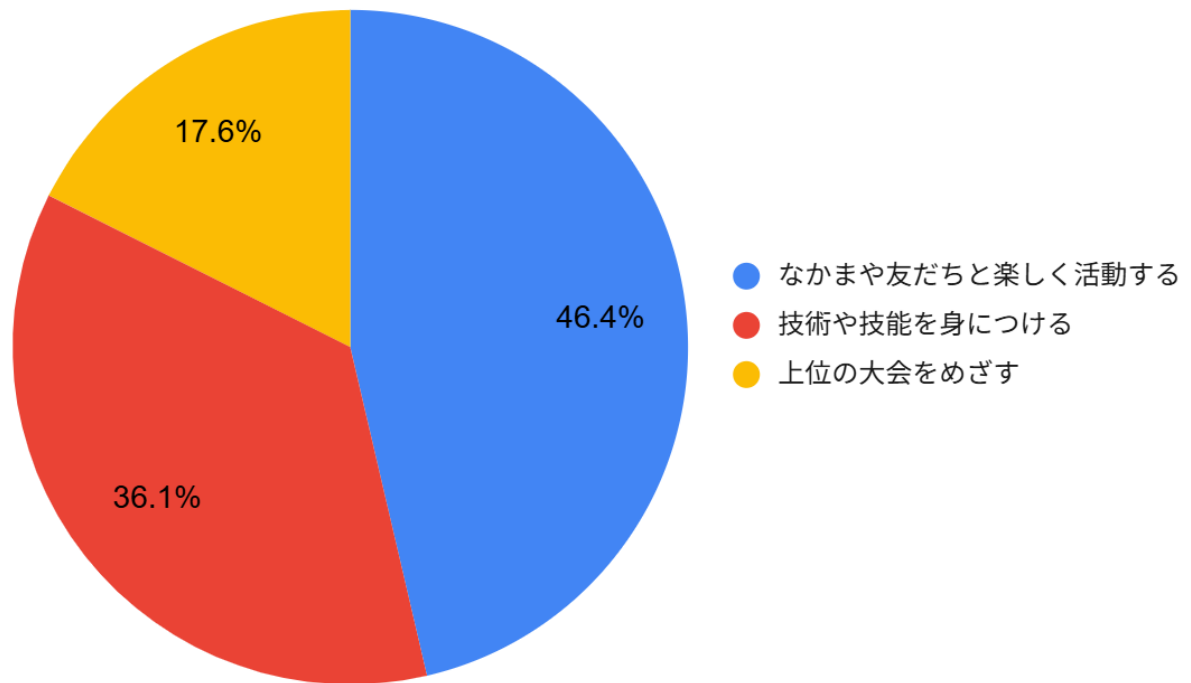
③ー6. 学校外の活動で、やってみたい競技や種目・活動



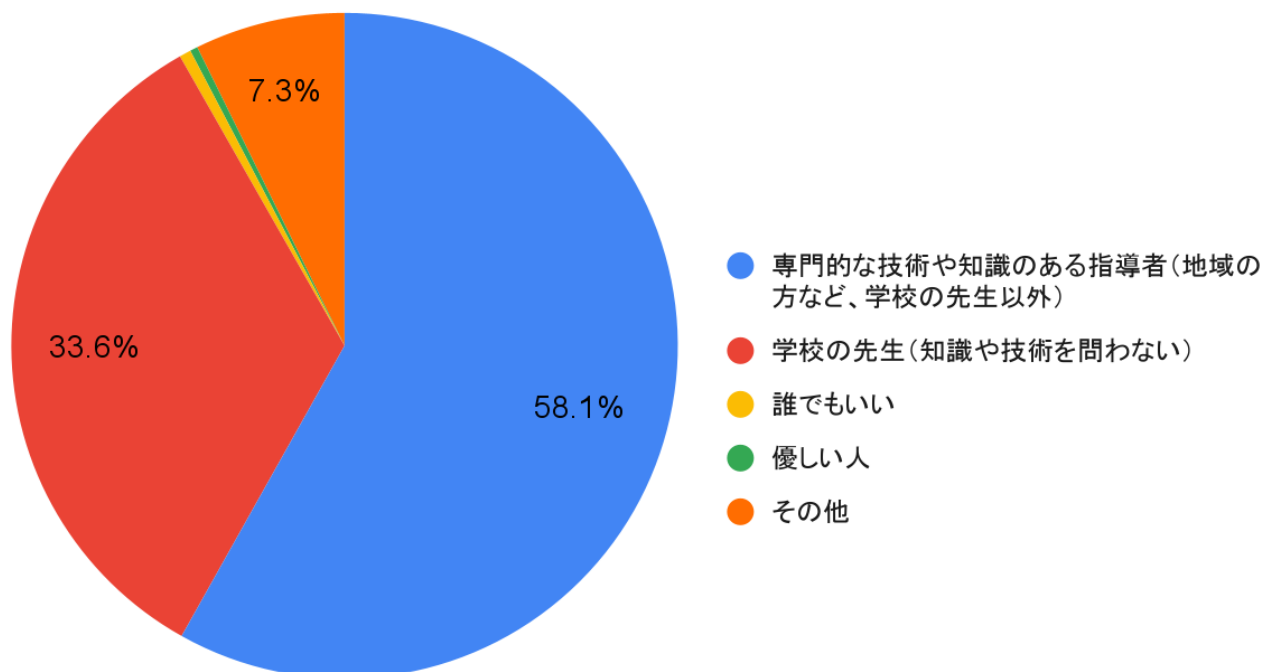
③－６ その他

学校外であればやりたくない	ドラム	ゴミ拾い
e スポーツ	スポーツ	水球
サバゲー	地域の行事	マリンバ
陸上	ライフル射撃	チェス・ボードゲーム
相撲	合気道	ドッチボール
ダーツ	ボルダリング	かるた
軽音楽	スキー	剣道
ハンドボール	音楽	ピアノ
和太鼓	アルバイト	よさこい
美術系の活動	スノーボード	自転車
柔道	格闘技（ボクシング）	釣り
弓道	テコンドー	ボウリング
水泳	将棋	調理
アメフト	乗馬	ボーイスカウト
習字	空手	バレエ
スケボー	筋トレ	

③－７．どんな目的で活動をしたいですか。



③－８．指導者はどのような人がいいですか



その他

地域の人	学校の先生で技術がある人	学校の部活動で無くなるならしたくないです
生徒	技能のある学校の先生	知識があまりなくても、部活動を丁寧にしてくれる人。
どちらでも良い	ある程度の技術を持った人間	学校の先生もそうだし、習っている卓球のコーチ。
山崎リトルの監督	知識や技術を持っていれば	卓球が上手な地域の近所のおじちゃん
指導者による	1、2両方あっても良い	子供を平等に楽しさを教えてくれる人
生徒をよく見る	技術や知識がある学校の先生	学校の先生で知識や技術を持っている
どちらでも構わない	國廣菜々さん（なのはな）	楽しくできる指導者（技術や知識を問わない）
地域の知識のある人	学校の先生と、地域の方など	行くことがないので、特に誰とは言えません

熱心すぎて周りが見えなくなる先生以外（生徒の気持ちになって物事を考えて指導ができる）
理不尽に怒ってきたりせず、丁寧に教えてくれる人なら誰でも大丈夫です。
専門的な技術もあり、自分のしたいと思ったことをさせてくれる指導者
優しくて、ミスをしてでも改善点を見つけてくれたりしてくれる指導者。
そのものに対して分かっている熱心に取り組んでくれる人がいい。（今の部活動の先生で良い）
みんな同じように扱ってくれて、1ねんやからと言って練習から出さないひと
ほとんどが学校の顧問でたまに専門的な技術や知識のある指導者が見に来るような感じが良い。

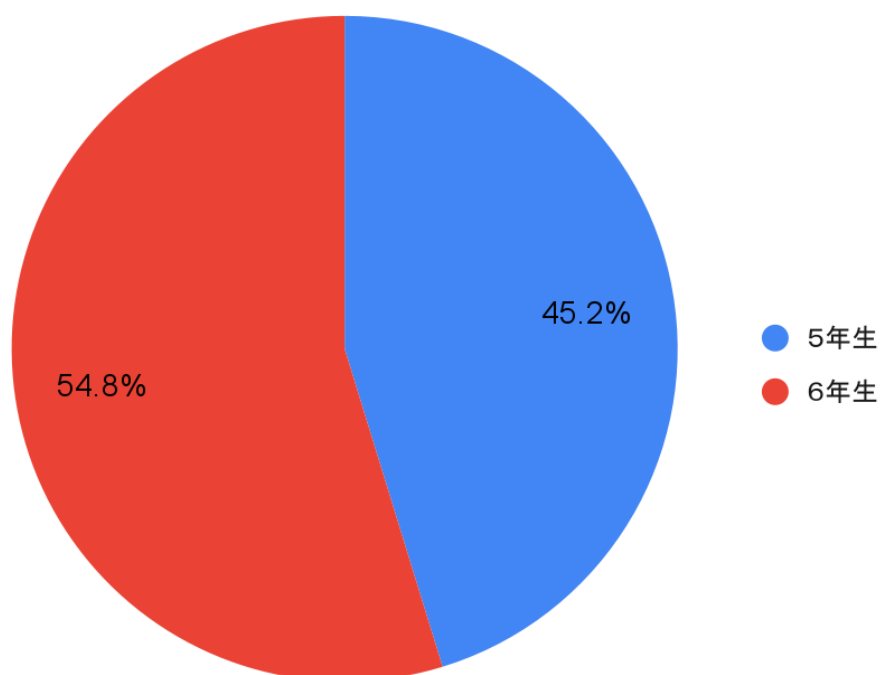
④部活動の地域展開に関するアンケート
(小学5, 6年生対象)

回答数

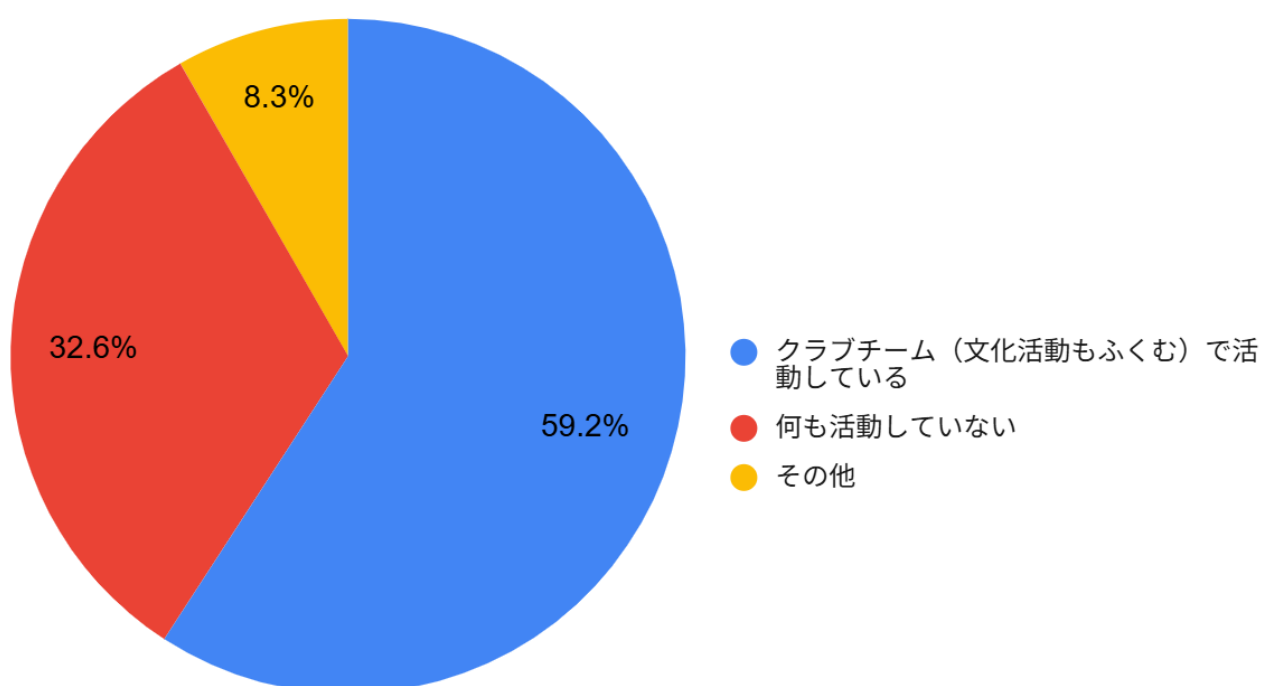
568

回答率 100%

④－1. 今の学年を教えてください。



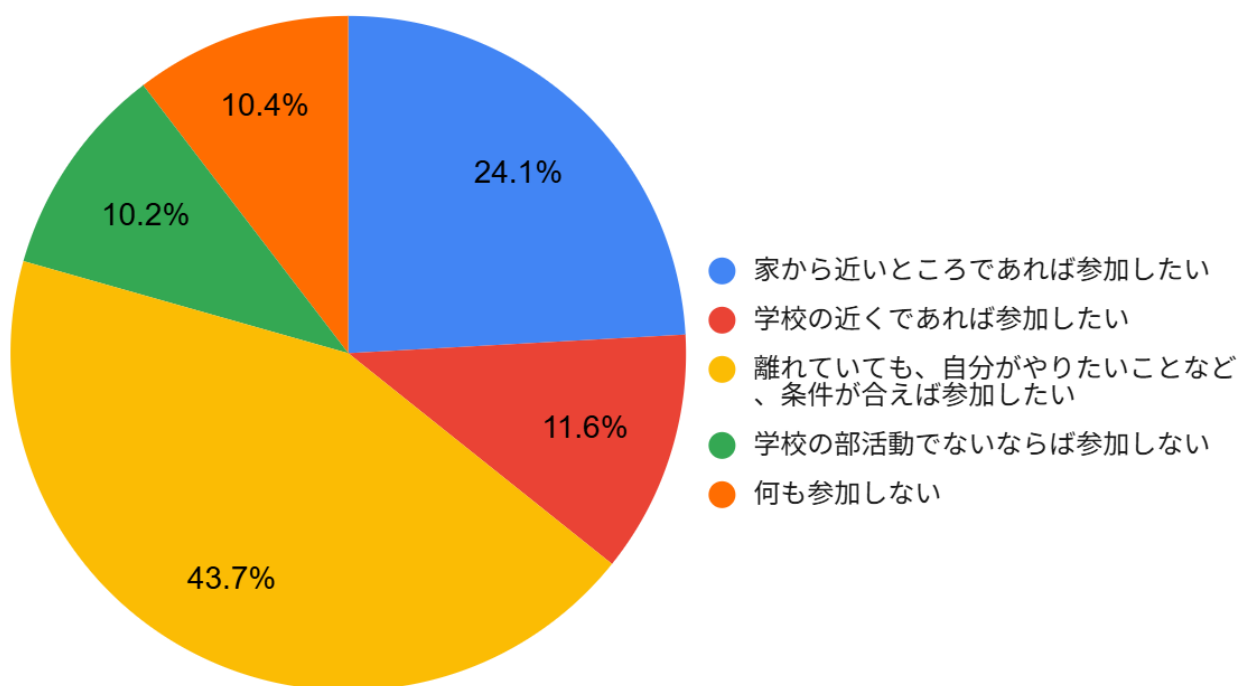
④－2. 今、部活動や学校以外で活動していること



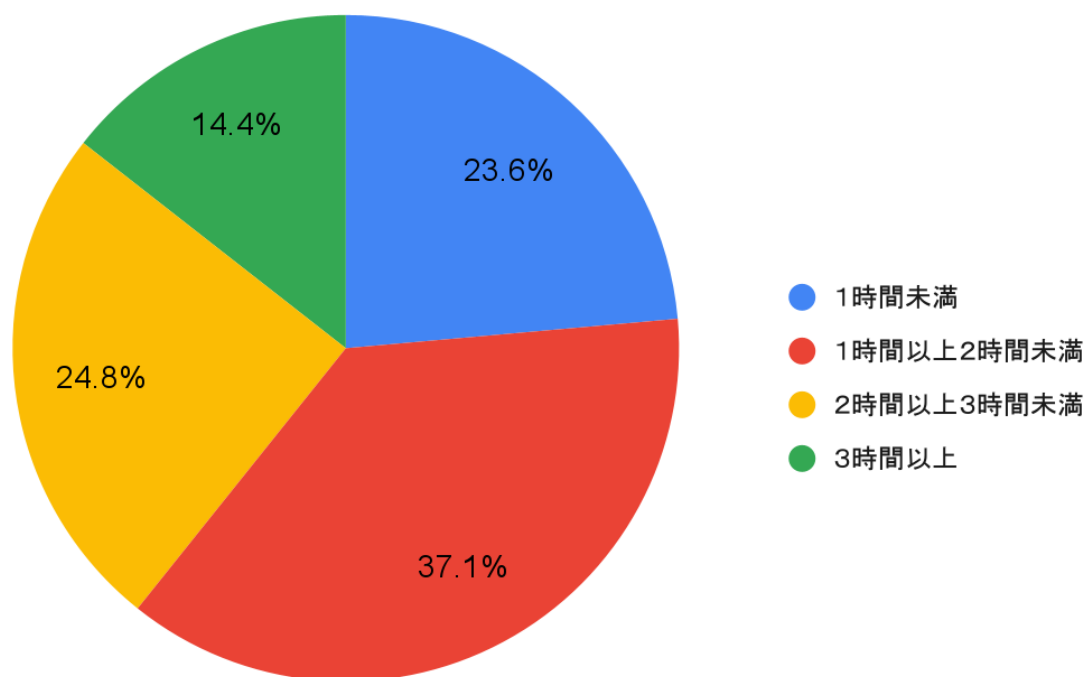
④-2 その他

ピアノ	バレーボール	習い事	茶道
ジュニアバンド	卓球	書道	楽器(ウクレレ)、塾
サッカー	野球	ジュニアバンド	アトリエ
スイミング	ダンス	くもん	パソコン
英語	ドラム	体操教室	塾
スケートボード			

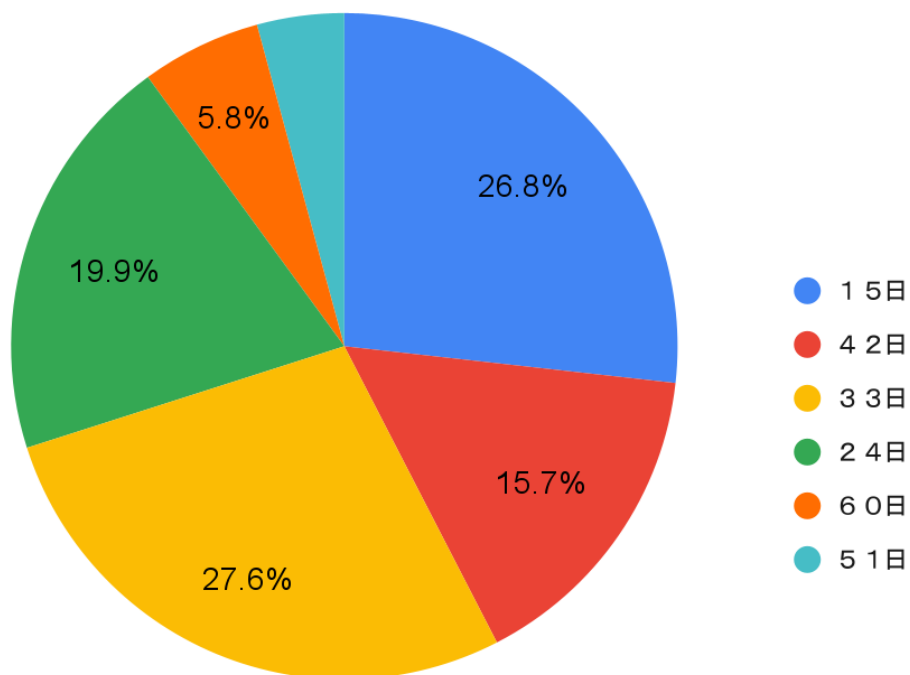
④-3. 学校の部活動以外の活動で参加したいと思うもの。



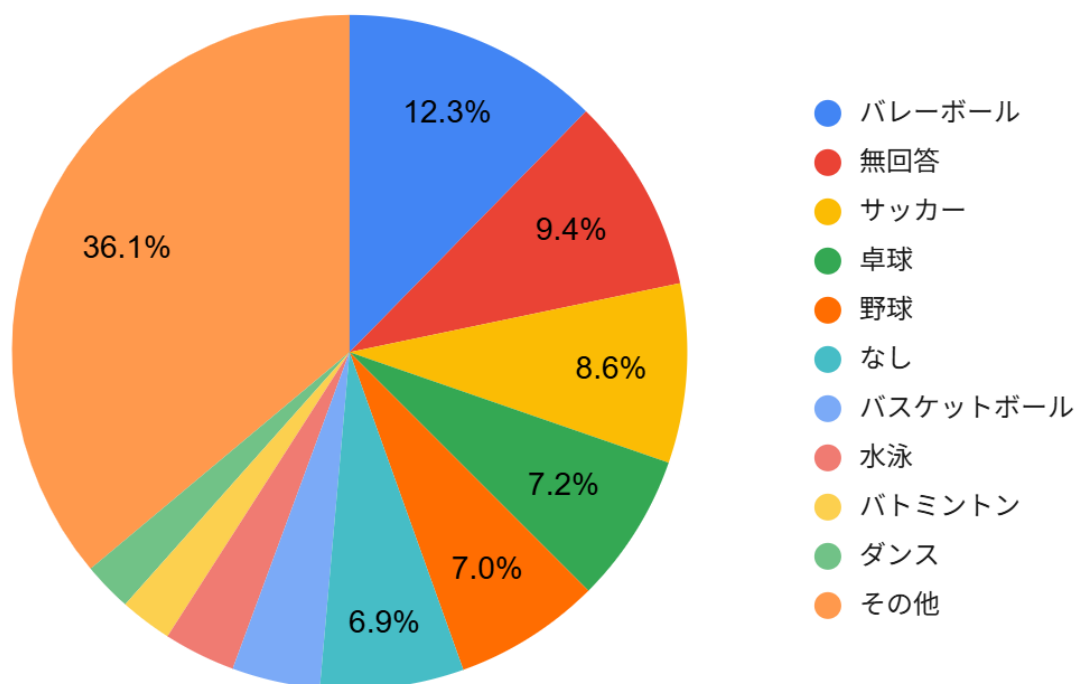
④－4. 休日の活動は、はどれくらい練習をしたいか(時間)。



④－5. 平日の練習は、どれくらいしたいか



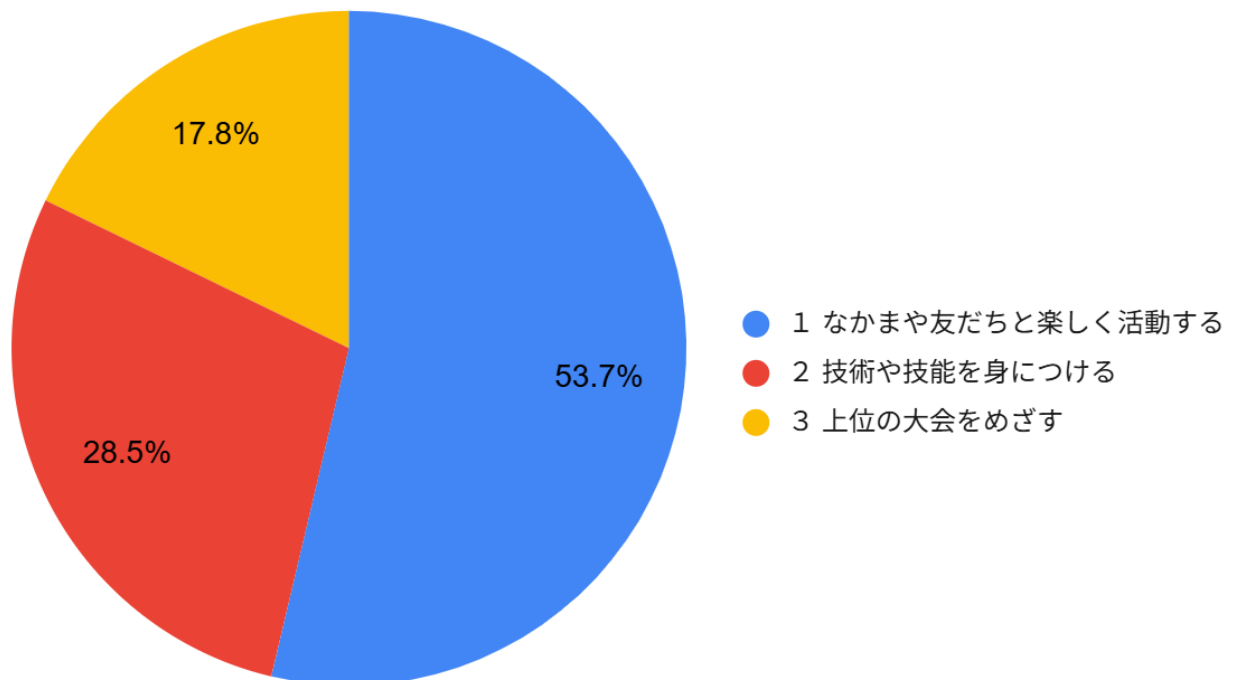
④－６．やってみたい（続けたい）競技や種目・活動は



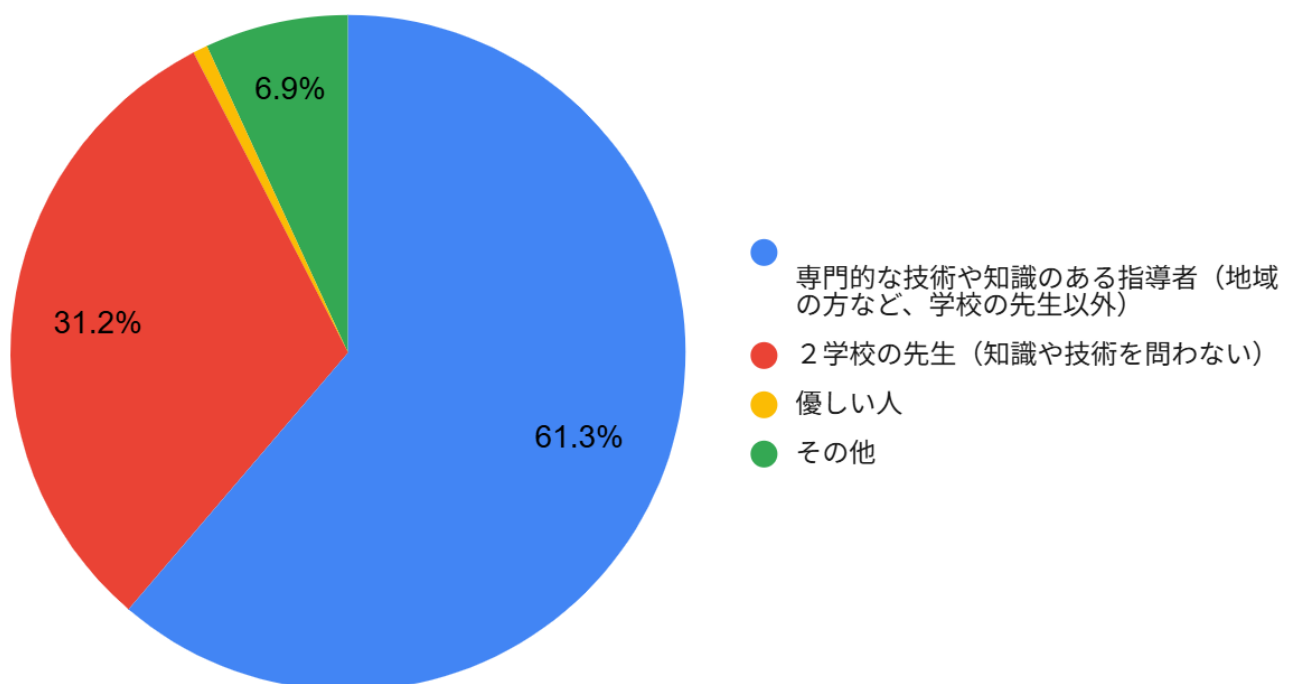
その他

e スポーツ	競技かるた	体操教室	ゴミ拾い	調理部	茶道
アーチェリー・弓道	リサイクル活動	茶華道	絵画教室	縄跳び	将棋
ジュニアバンド	スケートボード	お絵かき	ピアノ	球技	読書
プログラミング	スノーボード	クリケット	文化活動	新体操	柔道
イラストレーター	ソフトボール	金管バンド	スキー	吹奏楽	歌
楽器(ウクレレ)	ハンドボール	軽音楽部	テニス	華道	弓道
カーリング	タブレット学習	よさこい	マラソン	英語	野外
キャッチボール	デザイン系	ラクロス	空手	生け花	陸上
クライミング	ボランティア活動	ランニング	剣道	ゴルフ	料理
合唱	ドッジボール	アトリエ	合気道	和太鼓	走る
数学のオンライン授業	トランペット	そろばん	造形教室	美術系	音楽
ポートボール	なし	短距離走	詩吟	アート	書道
コンピューター	バレエ	少林寺拳法			

④－７．どんな目的で活動をしたいですか。



④－８．指導者はどのような人がいいですか



④－８ その他

子供に対して平等に接し楽しさを教えてあげれる人	知り合い	知識等もですが常識、礼儀等も指導してくれる方が良いです
経験があり経験を活かした指導	誰でもいい	知識や技術のある学校の先生
技術や知識があつてアドバイスをくれる人	だれでもいい	誰でも良い
楽しくやれて笑いあえる人	話しやすい人	専門的な技術や知識のある先生
楽しくて面白くて話しやすくフレンドリーですごいひと	練習減らしてくれる人	自分にあった人
楽しくできる指導者	優しく直したほうがいいところを教えてくれる知識のある指導者	指導者がいない
安全に活動できるなら誰でも大丈夫です	優しくて、教え方が上手な人。	1 と、細かいところを徹底的に教えてくれる指導者
わかりやすく教えてくれて優しい人	優しく、楽しく、上手な指導者	どちらでも子供に真剣に向き合ってくれる人
やりたいことをやらせてくれる人	暴言・暴力のない自分のだめなところを指摘してくれる知識豊富なおもしろい先生	どちらでも構わない
バレー知識のある学校の先生	暴言・暴力のない、自分のだめなところを指摘してくれる知識豊富面白い先生	どちらでもよい
バレーボールの監督 	部活や外での活動を望まない	そのスポーツとかに詳しくて教えるのが上手い人。
1 と 2 の合同	お母さん	しっかり指導してくれる人

＜別紙1＞

中学教職員対象 7

6の回答理由

賛成の場合

時代の流れ、教師の負担軽減
休日を休めることで、平日の業務に向けて疲労を回復したり、教材研究の時間に使えたり、プライベートが充実すると思います。ただ、平日は学校関係者、休日は地域の方が担当するとなると、いろんな課題が生じるかなと思いますので、どちらかといえば……賛成です。
教職員の働き方を考えると移行は賛成ですが、生徒指導とのバランスが難しいと感じています。
休日の負担が減るのはありがたいが、地域移行で外部の指導者と連携がとれた適切な指導ができるか疑問である。
どちらかというに理由は、結局どっちつかずになって中途半端になるのが一番意味ないし、子どものためにならないから。やるならやる。やらないならやらないではっきりさせてほしい。
教職員の負担を減らすため
指導する競技等を経験したことのない教員がいる為、子ども達の技術が向上することに繋がる可能性がある。しかし、もしかしたら指導者の指導方法の違いが生徒達の困惑を招く可能性がある。
教職員の負担を感じます。ただ、移行となったら、その活動でトラブルがあった場合は、学校を通さないように配慮をお願いします。問題が発生すると職員でどうにかするようなみたいな対応は遠慮します。
世の中の流れがそうってきているので、反対をしても意味がない
部活動をしていることで子どもたちの変化に気がつくこともあるので、部活動を学校で見る必要性もあると考えますが、実際に大会などで土日両方部活動があると疲れが取れないなと思います。また、生徒間にも部活動にやる気の差があるように感じます。
教員の休みがないという点。ただ、教員が部活において生徒指導ができていた点もあるので、そこが迷うところ。
サッカーのクラブチームが2チームあり、トラブルにならないか不安であるため。
休日の指導が負担ではあるが、生徒とのつながりを考えると、どうなのかなとも思う。
平日、休日両日同時の地域移行を希望する。
勤務時間の適正化のためには、部活の指導時間を減らす、または勤務時間の中で部活指導が出来るように勤務スタイルを抜本から見直す必要があると思うから。
地域のエキスパートにご指導していただければ、更なる技術向上がめざせるだろうと感じる一方で、万が一教員の指導との違いが発生した場合、教員の日常の指導が困難にならないか懸念されたり、また、万が一生徒指導上の事案が発生した場合、教員もその場にいた方が指導しやすかったり、日常の生徒指導に生かせたりするのではないかと感じられるからです。
生徒にとって、有意義な活動になるなら移行もありと考える。ただ、指導は指導者、大会などの事務方は顧問のような形態になるなら反対。移行する場合、平日もみこし完全移行が可能になれば行えばよいと考える。
風潮が地域移行の方に動いている。
賛成ですが、「休日」という表現が気になりました。なぜなら、平日と指導者が変わることで、指導上の問題が多く発生すると考えたからです。例えば、外部からの指導者の方と教師の指導の違いなどは生徒や保護者の学校や体制への不信感へと繋がると思いました。懸念される問題は多くあると思いますが、まずは導入されることが大切だと思いました。
教員を志望する人たちのことを考えると、学校の仕事から切り離していく方へ進むのがよいと思う。
部活動のあり方として、達成感を感じる場がなくなることに対して反対であるが、教職員の負担になるのであれば検討が必要。部活動を通して、縦の関係や授業以外での教師との関係作りにも関係する。
家族との時間を確保できる。
業務負担が軽減されるのはありがたいうえ、生徒に、より専門的な指導がなされるのは良いと考えたため。
自分が指導できる部活動でない場合(体育系のものがほとんどである)、負担が大きい。選択制(やりたい教師はやる)でもよいのではないかな。そのスポーツを指導できる教師がいないのであれば、地域に任せてもいいと思う。
受け皿の確保など環境整備を整えたうえでの回答。

教師の負担は減るのでありがたい一面もあるが、部活動の指導方針や練習方法、生徒の性格や学校の様子などを理解してもらうためにコミュニケーションはよくとっておく必要があると思う。
教職員の負担に思うから
どちらかというにした理由は、移行するかしないか中途半端なまま進んで行くのが一番良くないから。中途半端になるぐらいならやらない方がいい。
教員の負担が減るから
職員の時間確保ができる 専門種目でない職員の技術指導の負担が軽減する
教職員の勤務時間適正化の観点ではよいことだと思うから
職員の負担軽減
教員の負担軽減のために良いと思います。
しっかり指導していただく地域の指導者がいれば。
教職員の負担軽減につながるからであるが、現状の生徒への教育的効果を維持したまま移行は困難(指導者不足)と考えるから。
地域の活動に参加する方が専門的に取り組めるから。
職員は、かならずしも指導可能な部活動を担当しているとは限らない。
地域人材が確保でき、学校教育に理解があることが、大切になってくると思います。
大会の引率は教師がしなければいけないのなら、地域移行をする意味はない。
業務改善としては賛成ですが、 今、様子をみていると休日に試合等しているので、平日と休日で指導者が変わるのとは難しい面もあるのかもしれないですね。
部活動指導が少なからず教員の負担になっていることは、指導していない身から見ても確かではあるため、休日における地域移行には賛成ではあるが、果たして地域に受け皿となる場所があるのかが心配である。また、なかった場合、結局教員が地域の指導者となるほかなく、兼職兼業をすることでの事務処理等が増大するだけで、教員の業務への負担には変化が無いことになることを懸念しているため。
都市部はすぐにでも移行できそうですが、宍粟市は交通の便や人員の確保を考えると、難しそうな気がしています。ただ、働き方改革の観点から考えれば、賛成します。
教員の負担を減らすため
働き方改革と言われているが、部活動を指導していく中で人数不足が顕著になって現れていると感じています。本校のような小規模校では、これまで通りといった指導はできないように感じます。部活動の指導にも限界を感じています。
これだけ教職員の働き方が世間的にも問題になっているため。 負担も大きいのでそれだけの手当もなくボランティアに近いため。
地域移行が確実に進む他地域との格差を感じており、スピード感のある決定に向け協力する必要があると思っています。
教員の負担が大きすぎる
教職員の負担軽減
業務改善のため
部活動の普段は教員にとって大きい。生徒のことを思えば、良し悪しはあるが。
なくなった部活動もある中で生徒自身がしたいスポーツや文化的活動がしにくい環境であることと、教員のその他の仕事の負担が大きく両立すると勤務時間が延び過ぎてしまうため。
休日の部活動が地域移行になると、毎日遅くまで残っておられる先生方が土日に仕事を振り分けられらかなと思う。
平日の業務に加え、休日も部活動があると負担が大きい
国の方針であるため
教職員の負担軽減
本校では、生徒数も毎年減少し、部活動によっては、合同チームになっている。地域移行することにより、多くの人数で部活動を

体験できるので、賛成です。
昨今話題にもなっている教職員の業務改善のため。現状においても、学級経営、分掌における業務、教員の本分である授業準備などで多忙な毎日を送っています。そのなかで部活動に割く時間があまりにも多く、身体的、精神的にも負担が大きなものとなっています。 また、土日の活動や大会での運営、審判などボランティアの活動が多くあり、それにより心身に多大な影響を及ぼしていると実感しています。今の働き方をこれから10年以上もできる自信はありません。一刻も早く、地域移行を進めていただきたく思います。
もっと家庭を大事にしたいから。
指導できない競技をこちら側の意見を全く聞いてもらえず担当させられている状況です。正直、指導できない競技を指導するのはすごいストレスを感じます。また、休日だけでも地域に移行し、指導できる方が指導した方が子どもたちの為にもなるかと思えます。
部活動指導をしたい教諭も存在していると認識しています。私自身は、自分の生活・余暇を大切にしたいと考えています。
休日が休日になりません。地域移行があれば罪悪感も感じず、同調圧力も感じず、心安らかに休めます。
教職員が休養する時間を作ることができるから。
地域の人とのつながりができ、生徒にとっても保護者にとっても良いと思うから。
教師も休むべき
教職員の業務改善は喫緊の課題です。中でも部活動は単にスポーツの指導だけでなく、本来の勤務時間外で協会への登録をしたり、大会に参加・運営したり、保護者対応をしたりと顧問がすべき業務が多岐にわたるため。
競技人口が減ってきているので、学校内の生徒だけだと人数が集まらない可能性があるため
教員の負担軽減
専門家の指導を受ける方がよい また、学習面においても朝練などで生徒の体力面から学力低下が防げる
土日の部活動によって休日の時間が無くなるため、また家の事情もあり家を空けることが難しいため。
教員の負担を軽減したい。
負担を感じるから
教師の業務負担軽減のため
負担が大きい
全ての生徒が専門性に優れた指導員から教えてもらえることは、生徒の競技力向上に繋がるから。
休日は休息やリフレッシュに充てたいから。
勤務適正化の取り組みとして有効だと考えるから。また、県内でも他地区ですでに取り組みが始まっているため。
勤務時間適正化
時間外労働(ボランティア)でしている部活時間に授業準備やその他作業ができる気がするから。
ああしてほしい、こうしてほしいと保護者からの要望が増える中、未経験の部活動を持つことに限界を感じます。若い人たちが教師になりたいと思わない理由のひとつだと思います。早急に地域移行すべきだと考えます。
働き方改革の推進
子どもたちにとって、学校という閉じられた社会の学びだけでなく、学校以外の多様な人との関係を築き、人間性を高める絶好の機会となる。また、教員も現在担当している部活動が自分の専門ではない場合が多く指導に苦慮したり、担当したい部活動が勤務校になかったりする場合が多い。学校も今後さらに小規模化し、それぞれの学校だけでは部活動の種目が限定されたり、部活動の維持が困難な学校がますます増えていくと考えられる。指導したい学校教員は、地域の人材の一人として指導に携わることは可能である。地域のより専門性の高い指導者に指導していただくことで、生徒の意欲や技能をより高めることができると考える。
教員の負担軽減のため
部活動顧問の働き方改革につながる 子どもの種目選択が増える
職員の負担軽減になると思う

平日も仕事量が多く、休日も部活動で学校にくることになると、自分の時間が作れないから。また、専門ではない競技では、まともな指導をすることができず、子供に対しても申し訳ない気持ちがあるから。人数も少なくなってきたり、活動もままならなくなっているように感じる時もある。地域に移行して、しっかりと技術指導をしてもらえる環境で取り組んだ方が、子供達のためにも先生のためにもなると思うから。
教職員の負担が大きいため
休日の部活動に対する報酬もほとんどない中、交通費や、ガソリン代など教師の持ち出しで行われている現状がある。補償は十分でないが、責任は重大で、様々な事項について配慮しながら行っている。 できれば、休日の部活動は地域移行、持続可能なシステムを構築してほしいです。
部活動指導を行う教員に対して兼職兼業として正当な報酬を支払うためにも、地域移行すべきと考える。
教職員の負担が軽減されると思うから
部活動のため教材研究や事務作業にかけられる時間がなくなるため。現在、自分自身は土日に部活を行っていないが、前任校で土日に部活をしていたときと比べて、身体的にも精神的にもゆとりが持っていると実感するため。
ワークライフバランスを考えた回答
教師の負担の軽減のため
教員の多忙化を減らすため。
教師の負担軽減
休日に部活動指導をする負担が大きいため。
教員の働き方改革において、大きな進展が見込まれると思います。
すべての教員が健康に持続的に仕事を続けていく上で、休日を確保することは大切なことだと考えます。
子どもの数も減り、一校で大会参加が難しくなっている。 地域のなかで、柔軟にスポーツ・文化活動の選択をし、生涯スポーツに繋がるといいと思う

反対の場合

学校教育における部活動の位置づけが大きいため
受け皿がある場合とない場合があるから。
顧問の先生の方針や、生徒の性格や特性を理解してくださる方が受け持ってくださいとは限らない
平日と休日で指導者が変わることが、子どもにとって良いこととは思えません。休日のみ移行するのではなくて、全面的に移行していくことが必要ではないかと考えます。中学生とは言え子どもなので、心のつながりがとても大切になると思います。
どのように教員は動いたらいいのかわからないため。地域に指導員がいるのかわからないため。
教育活動の一貫として、部活動を指導したい。
教育的な意義を考えると、教員が部活動するの望ましいと考えるからです。
クラブチームが存在しないから。
平日も地域移行であれば賛成ですが、指導が難しいと思います。
部活動を通して、仲間や支えてくださる方々と共に多くの経験をする事は、社会を生き抜いていく力を身につけるため、人格の形成において非常に重要だと思うので、反対である。しかし、生徒数の減少により、思うように活動できないところもあり、うまく地域として協力できれば、より良いものになるとも考えられる。
部活動の在り方について、様々な意見があると思うが、私自身は部活動を通して得るものはたくさんあると思っている。働き方改革、負担軽減と言う意味では仕方ないことなのかもしれないが、それだけでは地域移行へという考えにはならないかなと思う。また、まだまだたくさんの課題がありすぎと思う。
平日、教師が関わって学校で指導した内容を、休日の地域移行での指導にどのようにつなぐか、難しい面がある。またその逆も難しい。相互の共通理解がかなり必要である。
平日と休日で指導者が違う場合、子供たちの戸惑いが生まれる恐れがある。 引き継ぎが大変で、トラブルの原因になる。

地域の指導者では運営しきれない事態が予想される。
休日だけ移行したところで、指導がしにくいだけ。
はっきりとどのように対応していくかが見えていないので、どう考えていいか迷います。 休日の活動が学校単位なのか近隣の複数校が集まってなされるのかでも考えは変わります。 自校だけではチームが組めない学校も増えている中、休日練習している複数の学校で混合チームを作れるのかや大会時監督としてどちらが対応するのかなど具体的なパターンを提示していただけると意見も出しやすいです。
部活動は中学校にとって大きな影響力があるので、全く切り離してはいけないと考える。
休日だけ地域移行すると顧問と外部コーチの考え方の違いもあるのでうまくいかないような気がする。
平日は教員が見て休日は違う人となると子どもたちが指導のギャップに困りそうである。 休日に起こった部活動での生徒指導は結局平日に対応しなければいけないから。 宍粟市では外部に委託できそうな人がいないから。
休日だけなどではなく、完全移行か移行しないかどちらかの方が指導に関する不満や生徒指導などが難しくなると思います。
平日と休日全て地域移行するなら賛成です。休日だけ地域移行するのなら反対です。
学校生活では見えない姿が見られるし、生徒指導にも繋がるから。
自分の時間が増え、家族と関わる時間が増えるため
何かあったときに責任は誰が取るのか分からない。生徒指導まで全てやっていただくのは不可能だと思う。
学校の施設を使用する場合、破損等があった場合の対処 地域のチームで生徒指導やいじめ等があった場合でも、学校は一切関わらないことができるのであれば地域移行してもよいと思います。地域のチームに移行するのであればそこまで責任をもつことを前提でしてもらいたい。
教職員が疲弊しているから

9. 部活動の地域移行について、ご意見等をお聞かせください。

9. 部活動の地域移行について、ご意見等をお聞かせください。
目安となる期間は設定されているが、具体的な動きが見えてないところが多いと思います。他地区の地域移行の噂が先行し、宍粟はどうなるのかなと感じています。
市や町によって移行するスピードは異なるのは仕方ないことだが、宍粟市は本当に移行していくのかという疑問はある。ましてや、大会の運営、保護者の理解など様々なところで問題が出たときに、結局、職員が関わらないといけなくなるのではないだろうかと危惧している。また平日だけ関わって、大切な試合がある土日は関われないという中途半端なのは個人的に好ましくない。
特にありません
地域の実情があり、完全移行まで時間がかかるかもしれません。しかしながら、教職員の働き方改革を目的としていることを鑑みると、そこに至るまでに宍粟市にもできることを着実に進める必要があると思います。朝練習の廃止、勤務時間外になる放課後練習の制限時刻の設定等がそれです。他市町から取り残されることがないように、思い切ったスピード感のある施策の実現を強く希望します。
できるだけ早く実施して欲しい。
教員は、指導者を希望する者のみ社会体育の合同チームとして持たせる 平日も学校では放課後の部活動はやらない
早く進めるべきである
部活動も大切な活動ではある。今の世の中、保護者の考え方も変化して来ている中では、部活動の必要性は感じなくなっている。
地域移行を推進して、子どもたちが様々なスポーツや文化を選べる環境を構築していただけたらと思います。その中で、部活動に関わりたい教師が関与する体制にしていきたいです。

現在部活動は中学校の生徒指導上大きな役割を果たしていると考えています。仕事として顧問をしている部分もありますし、自分の部活としての愛着もあります。地域移行するのであれば平日まで面倒を見てもらいたいと思います。
地域移行をするのであれば、指導の一貫性のため平日と休日で指導するものが異なるのは防ぐ必要があると思う。
宍粟市ではなかなか進まないと思うが、できる限りの働き方改革は進めばいいと思う
地域によって人材が不足しているので、なかなか進まないのは理解しているが、教員の負担軽減のために進めていって欲しい
休日だけの地域移行は、外部の指導者ときちんと連携がとれた適切な指導ができるか疑問であるため、結局休日も教師が関わらざるを得ない状況になると思われる。 平日・休日との完全移行が望ましいが、指導者不足で実現しないと予想される。
中途半端はやめてほしい。
前向きに検討していきたい
できるだけ学校の教員が部活動を担当して、子どもたちの成長をとともに関わっていくことを続けられたらいいと思っている。 しかし、世間が地域移行の流れになってきているので、なかなか難しい課題ではあると感じている。
部活動によって救われる生徒もいるため、宍粟市も熊本市のように教職員や地域人材で部活動を残すという形がいいのではないかと感じています。また、私学では、部活動をする先生しない先生を分け分掌の量を調整している所もあるとニュースになっていました。公立では難しいかもしれませんが、それもありかなと思いました。
早急に実施していつてもらいたい
指導者が少なく、実現は難しいだろうと思っている。
地域の方々が部活動に関わっていくことには大賛成だが、その地域の方々の指導は顧問と意思疎通がとれているのかが問題。 一生懸命な生徒達が指導者側の問題で困惑してしまい、やる気に影響することがないかが不安要素としてあると考えられる。
教職員の負担を考えると地域移行するべきだと思う。平日の部活動の在り方も考えた上で、教育委員会は踏み切るべきだ。
地域移行にしていくことに反対はないが、学校で行っていた時のようにPTA会費程度の運営費などで参加できる環境を作ったり、最低限のお金でさんかできるなど、どんな生徒でも自分のしたい運動に参加できる機会を確保しておいてあげてほしい。 クラブチームのように金銭面での負担がかかると要支援生徒などは参加できなくなる危険性があるため。
市内の北部と南部では、アンケートの結果に違いがあるかもしれないが、よく生徒の意見等もきいてやってほしい。
地域の方との関わりは大切だと思うので今後慎重にすすめていく必要があると思う
71に同じ。全国的に地域移行が進んでいるなかで、宍粟市の現状が先行き不透明なことに不安と疑問を感じます。部活動以外の業務においても人が足りておらず、毎日12時間から16時間にも及ぶ業務を強いられている上に、部活動までとなるとこれからこの職業を続ける自信がありません。
部活指導とは指導者と生徒が入部から最後の大会まで長期的に関わっていくことで積み上げられていくものだと思います。一人の生徒に対して、いろんな人が指導するというのは「広く・浅く」になってしまい、長期的な視点でみて教育的効果があるのか疑問に思います。(部活を単なる体験活動と位置付けるなら、いろんな人が日替わりでみるのもありだと思います。)なので、上記にも書いた通り、平日と休日で指導者が変わるのには反対です。種目のスキルだけでなく、礼儀やチームワーク、コミュニケーション能力も含め、多くの教育的内容を、計画的に、勝負の勝ち負けもある中で伝えていくことを念頭に部活指導を行っています。センシティブでその責任の重さと難しさをいつも感じています。こちらが本気で関わった分だけ、子どもたちも本気で伸びようと頑張ります。市にお願いしたいことは、地域移行ありきでスタートするのではなく、熊本市のように、「宍粟市としての」部活の在り方を考えてもらいたいと思います。
今の宍粟市の中学校は部活動に入部することを推奨しており、ほぼ全員が何かの部に所属している(せざるを得ない)状況であるため、休日だけ地域に移行するならば、全員入部を促すシステムを変更することが先決かと考えます。しかしながら、部活動の学校における教育効果は多大なものがあり、簡単にそのシステムを変えられないのではないかと思います。 個人的には、部活動の負担は大きく感じています。指導できる種目を持たせていただいているのでありがたいですが、学校内だけでなく地域でも人手不足は否めません。歳をとってくると担わなければならない役目も内外で増え、平日休日ともに忙しい日々を過ごしています。その一方で、部活動の指導にやりがいも感じています。生徒と本気で取り組みを進めている時間は、やはりとても良いものだとも思います。正直、自分では、どうしていけばよいのか良い考えが浮かびません。 生活や教育活動にゆとりを持たせられるように、部活動のことだけでなく学校での教育課程を含めて、スリム化できないかと思えます。例えば朝学活を短縮したり始業時間を早めたり(朝練をなくして)して早く帰れるようにすることや、授業の持ち時数を減らす(複数指導に入ってもらえる人材の確保)など、多方面から柔軟に考えていけないでしょうか。

部活動や地域によって差がでないようにしてほしいと思う。子どもたちと関わる時間を今後どこで確保していくか考えていきたい。
中体連への学校職員の無償参加は遠慮します
朝練習の一斉廃止とともに、完全移行を早急に進めていただきたいです。
どのような地域移行になるのかが全く分からないので返答が難しいが、当面は平日のみ指導することになると思う。しかし、平日に指導した選手を休日に指導しないことほどおもしろくないことはない。何のために指導をするのかわからなくなってしまう。関わるなら両方とも、関わらないなら両方とも関わらない方がいいのではないかと今は思っている。
やりたくない人はやらなければいい。やりたい人には部活動手当をもっと充てるべき。
地域移行することになっても学校の生徒間で起きたトラブルは学校側が対応することになると思うので、顧問と地域の指導者の連携は必ずしなければいけないと思います。完全な移行というよりは半分半分でという方がいいかなと考えます。
早急に進めていただきたいです。指導できる競技を学校外で指導して行きたいと考えています。平日も地域移行が進めば、平日も外部へ指導に出れるので、地域移行を進めて早く進めて欲しいです。
学校施設の貸し出しが煩雑になるとと思いますが、命を預かってまでする必要を全く感じません。地域や学校職員で仕事が終わってから、指導をなさりたい方にお任せする形で、入部は任意が望ましいと考えます。
実技的な指導をしてくださる方に入っていただき、それ以外の部活運営等は教員がする
宍粟市では難しい現状でしょうが、教職員の働き方改革につながると思います。教師になりたてのような、若い先生心を病んでしまう前に、業務改善してほしいです。
地域の方と学校が関わる事が出来るきっかけになるため、良いと思う。
特にありません。
平日も休日もしっかり見てくれる指導者がいるなら地域移行に賛成です。
地域の受け皿の確保(どのような種目で、どういう形態で、どの範囲の生徒を対象に)を明確にし、そのうえで、教職員がどのように関わっていくのかは個人の判断とする形態での地域移行を望みます。
休日の指導者とのすりあわせができるのであれば、平日の指導もできると思う。しかし、そこにお互いの歩み寄りがないのであれば、平日の指導は難しいと思う。
地域移行した場合の課題もあるかと思いますが、その課題点が更なる教師のストレスや職務の増加に繋がらなければ良いと思います。
大いに賛成です
宍粟市でも早急に動いてくださることを切に願います。
どうなっていくのか分からず心配です。地域移行が始まったら、そこにどう関われるかも分かりません。生徒にとっては3年間しかない中学校生活なので、色々試してみるのではなく、慎重に進めたいです。
数年前からするって言ったり、しないと言ったり。。。令和5年度には完全移行って話があったときもあったけど。。。お上の方々が話し合いをしているのであれば、ある程度方向性が決まってからおろしてもらえた方がありがたいです。下のものは決定事項に合わせて動くしかないと思います。
休日だけでなく平日も地域移行してほしい。ただ受け入れがあるかどうかが一番の課題。
民業の圧迫をせずに、学校は正規の教育課程をおこなっていくべきである
教員の業務削減ならば、学校業務の改善や教員不足解消が効果的だと考えます。また、部活動の指導は教育の中の大きな影響を与えると思うから、教員が携わるべきだと考えます。非常勤講師でも、部活動指導員をしているのなら、顧問を担当できるようにして頂きたいと考えます。

まず、個人的な見解です。休日からという地域移行ですが、平日は学校で、休日は地域でとなると、「AさんはAのやり方だと上手くいくと言っているけど、BさんはAのやり方だと上手くいかないと言っている」みたいな指示系統が二つとなり、どちらのいうことを聞いたらいいのかわからなくなり、子どもたちが混乱しないか危惧します。また、今は学校だけで部活にかかる費用を集めていますが、地域移行となると、かかる経費が地域クラブ側にも発生し、より負担増にならないかと考えます。 次に、吹奏楽部の情報提供です。 連盟への加盟登録・コンクールへの参加形態について2024年度から、次の3つの形態での参加が可能となります。(→兵庫県吹奏楽連盟サイトの諸規定集P8・9をご覧ください) (1)単独中学校として連盟に加盟する。単独中学校としてコンクールに参加する。 (2)単独中学校として連盟に加盟する。複数校による合同団体として、コンクールに参加する。今年は加古川中部中・浜の宮中、養父市大屋中・養父中、養父市八鹿青溪・関宮学園が合同団体でコンクールに参加します。 (3)地域バンドとして、中学生部門に加盟する。地域バンドとしてコンクールに参加する。(ただし中学生のみ) 現状を考えると、加古川のような都市部では、移動もしやすく、練習もしやすいのかもしれませんが。宍粟市の場合は、練習場所、指導者、練習場所への移動方法に、かなりの制約がかかってくるため、地域連携といった合同団体を組めるかということ、簡単にはいかないものと考えます。
子どもたちとしてはそのスポーツに精通している人に指導を受けたいとおそらく思っているのも、技術がある方の方がのぞましい。ただ、部活動の目的が勝利至上主義ではないことは分かるが、子どもとしても保護者としてもやるなら勝ちたい思いがあるだろう。地域に移行するのはいいが、保護者の負担、送迎や活動費、指導者の確保などまだまだ難しい課題が残っている。
適切に指導して下さるところは良いかもしれないが、指導者がいないのに無理に移行することはないと思います。
地域格差があるので、進んでいる地域と合わせて欲しいです。
賛成です
完全な地域移行を望む
生徒たちの競技力向上はもちろんですが、教職員の負担軽減にも繋がると思います。全職員が部活動に行かなければならないというプレッシャーがなくなるのは良いことだと思います。部活動を見たくて中高教諭になっている先生方もいると思いますので、選択できると良いと思います。
移行先が確保できない状況での移行は不可能だと思う。
7番で記入した内容と同じです。 地域のエキスパートにご指導していただければ、更なる技術向上がめざせるだろうと感じる一方で、万が一教員の指導との違いが発生した場合、教員の日常の指導が困難にならないか懸念されたり、また、万が一生徒指導上の事案が発生した場合、教員もその場にいた方が指導しやすかったり、日常の生徒指導に生かせたりするのではないかと感じられます。 また、自分が正顧問であれば、はっきりとした自分の意見をもてることと思いますが、副顧問である為、正顧問の先生方の多くのご意見を参考にすべきであろうとも思われますので、副顧問の立場としては今回のことに関しまして、述べづらいところもあります。
8においては、自分自身が指導できる部活動が宍粟市にはないので、指導の面で段階的にそうなっていけばいいと思っています。生徒との信頼関係や学校との繋がりなどを考えると、地域指導者の方と密に連携をとっていくのは必要不可欠だとも思っているため、部活動を学校から完全に切り離すというのは難しいのかなと。
特にありません。
土日は家族の時間を大切にしたい
適切な指導者がいればいいのですが宍粟市ではなかなか難しいと思います。
中途半端な形をとるならばしないほしい。指導者は現状の部活動のように人間形成の指導も求める。平日、休日で指導系統が変わらないようにしてもらいたい。
平日と休日で指導者が変わると、生徒が困惑する部分があるのではないかとと思う。
様々な問題はありますが、業務削減のためにも行っていくべきことだと思います。
賛成です。
設問7でも書きましたが、早急な地域移行をお願いします。 「ああしてほしい、こうしてほしい」と、保護者からの要望が増えているのが現状です。新任の先生や若い先生がその要望に応えながら部活動を進めていくのはとてもしんどいように感じます。保護者の要望に振り回され、しんどい思いをしている先生もおられます。風当たりの強い仕事を、これからの若者が希望を持ってやりたいと思うのでしょうか。上の方々が地域移行を進めていただくこ

とで、現場の先生やこれから先生になりたいと思う若者たちが救われると思います。よろしくお願いします。
平日と休日の部活動を分けて考えるのが難しいと感じる。
7に書いた通りです。
地域移行達成までに時間を要する地域であることは理解しています。ただ、働き方改革の推進を目的とした具体的な他の取組（朝練習の廃止、放課後部活動時刻の上限設定等）で他の市町との格差が広がると、さらに宍粟市での教員のなり手不足はさらに進むと考えています。
上で述べたように部活動は必要である。多くの意見として地域移行がいいとあるが、指導をするなら全て、しないのであれば大会運営も含めて無しにして欲しい。少しずつの移行しけ現実的に難しいのはわかるが教員不足、指導経験不足により、教師の負担や生徒への還元が十分にできない。休日だけの移行は平日教師がする意味がないと感じる。
人材を確保できる野であれば是非ともお願いしたい。ただ、平日と休日の指導者の違いで起こる考え方の違いや、生徒達自身への話の入り方に差が出てくることが容易に想像できるため、「平日は○○」「休日は△△」のような担当分担は生徒や指導者のお互いのためにならないのではないかと感じる。
今後、生徒数の減少や学校規模の縮小がさらに進むことは必至なため、各学校での適正な部活数や種目の確保は難しいと考える。生徒の充実した文化、スポーツ活動の機会を確保し、生徒の選択肢を広げるためには、地域移行が有効と考える。また、すでに水泳やサッカー、バレー、野球、剣道、柔道、少林寺拳法などではクラブチームに参加している生徒が少なからずおり、その力を伸ばしている。部活動の地域移行は教員、生徒の両者にとって有益であり、なおかつ避けては通れないと考える。それが結果的に教員の働き方改革や教員志望者数の増加にもつながるのではないかと感じる。ただ、交通インフラの脆弱な山間部について、生徒の送迎や移動手段を考えていく必要はある。
業務負担軽減につながったり、適切な技術指導ができたりするため、良い点はあると思う。しかし、生徒指導をはじめ、課題は出てくると感じる。
誰がどのような形で受けるのか等、どのように移行していくのか、今の時点では想像ができない。部活動をしたいと願う子どもたちが、みんな平等に部活動に参加出来る体制を作ることが一番大事だと思うが、難しいと思う。
教師が必ずしも教えられる部活ではない場合も多いので、地域に受け皿がある場合はそのスポーツは地域に任せてもいいのではないかと感じる。
教職員の視点に立つと、業務改善・勤務時間の適正化に大きく関係するためよいことだと思う。 一方で、子ども・保護者の視点で考えると疑問。 宍粟市ではクラブチームなどの受け皿が少なく、子どもの選択肢が極めて少ない。 市外のクラブチームという選択ができる家庭とそうでない家庭が当然あるため、教育格差がますます拡大することが考えられる。 生まれた環境(家庭・自治体)によって、このような格差が生じることは「仕方ない」で済ませていいのか？とも感じる。
地域によって人材不足などの問題はありますが、なるべく進めて欲しい
へき地の生徒たちが受け皿となる地域クラブ活動チームへ参加するときの交通手段を確保してもらいたい
反対です。
受け皿の確保が課題であると思う。また、小学校の時にやっていなくても、部活を頑張ろうとしている生徒の行き場所があるのか心配。大会のもちかたもどうなるのか不安である。
地域の指導者の確保が難しいと思いますが、職員の負担軽減にはありがたいことだと思います。
やったことがない競技を指導しなければならない状況にあることが負担を増やしていると思う。地域での指導になれば、技術に関しても上達すると思うし、複数の学校が合同で練習に取り組むような形であれば、モチベーションにも繋がっていくと思う。専門競技なら顧問としてもやる気はできるが、専門でない競技の顧問は精神的にきつい部分がある。
7で回答した通りです。 結局、生徒指導・いじめが起きた場合に教師に振ってくるのであれば、何も仕事量は変わりません。むしろ、仕事量が増加する可能性の方が高い。 部活動をしたい少数の先生もいる中で、全てを移行するのはどうなのかと思います。 部活動で、勉強以外の大事なことを学ぶ機会を奪うことは本当の教育なのか。 現在、生徒指導ができる先生も減ってきている中で地域移行にすることで学校が荒れないか。学校の根本は、勉強する場であることは間違いがないが部活が楽しくて登校している生徒も数多くいる。そういう生徒もいることを理解した上で考えてもらいたい。

休日のみの地域移行には反対である。 地域を超えた学校統合も今後検討が必要であるとする。
これまで通り学校職員が全て行うか、完全地域移行するかの2択だと思う。
生徒対応も含めて学校の教員が行うことが有意義である。ただし、負担は大きいので、教員に対する手当が上がるとよい。
地域移行を早く進めてほしいとおもっています。授業準備や、精神的負担が大きいので、教職員になってからやめてしまい、教職員の数が減ってしまっています。
積極的にすすめてください
全てを地域移行とするのは、指導者不足の問題もあり、早急には困難かもしれませんが、子どもたちのやりがいと教師の負担とが釣り合うようにしてほしいです。 費用負担の面で課題がでてくると思いますが、市からの補助を検討するなど、子どもたちを支える仕組みを作ってほしいです。
部活指導は生徒指導とも関連するため、休日のみ移行しても、技術指導などうまく行くとはいえない。 人口の多い地域でなければ、できる種目も指導者も確保が難しい。
部活動を地域へ移行する場合、大会運営や引率には教員は動員しないこと、受益者負担となった場合に家庭の経済力による格差が出ないような取組をすることなどが必要であるとする。また、吹奏楽部を地域移行する場合、校舎内に入る必要があるため、土日に管理職や教員が施設の開錠、施錠をするために出るといえないように施設面の整備などが必要だと考える。
やるならやる。やらないならやらない。中途半端は形が一番良くないと思う。
地域に移行することは賛成だが、土日の練習は遠征に行ったりするのでいきなり教員なしでというのは無理な気がしている。休日地域でとなっても当分は教員も部活に行かなければいけないと思う。
時代の変化に伴い、部活動の持ち方はいくぶん変える必要があると思う
スポーツクラブや大学生などの人員の豊富な都市部との格差をどう埋めるのか疑問に感じます。都市部では地域移行がされていても地方では現状のままになるのではと考えています。
大会運営に関して、生徒の引率や大会役員など、どこまで教員がかかわるのが課題があると考えます。大会役員だと、部活動によっては2日～4日ほど大会運営で参加することがあります。また、少子化に伴い、部活動の存続、合同チーム、指導者不足など課題が多くあると感じます。
都市部では可能であるが、そうでない場合は、人材確保の面で容易ではないと思う。
大会運営をどのように実施していくのか。予算については保護者対応になるのか。 等の課題はあると思いますが、うまく移行できればいいと思います。
どのような形でも、生徒たちにとって有意義なものになるように考えられた活動なら従います。ただ、部活動というのなら、学校教育の範疇であり、地域移行するのなら社会体育や習い事ということになるように思うので、これらが混在するならどちらの立場でも無責任な方が生まれてしまうことを懸念します。指導や大会運営などにおける責任が明らかになる形を構築してほしいです。
地域によって可能とところとそうでないところがあるので、しっかり協議する必要があると考える。
制度は進んでいるが、宍粟市のような田舎の学校では受皿が少なく、現実的に地域移行は形だけで今までと何も変わらないと思う。都市部との差をどのように埋めていくかが重要。
平日の部活動指導は、就労時間を超える勤務であるため、平日の部活動もすみやかに地域移行していただきたい。
基本的には地域移行に賛成であるが、宍粟市においても生徒が希望する部活動に公平に参加でき、かつ、保護者の経済的負担や、移動方法等の不安なく参加できる体制が整えられるか心配である。
地域内に部活動の適切な指導者を必要数確保できるのか？ 部活動内で問題が発生した場合、学校は無関係でいられるのか？等々、即時移行に関しては不安があります。
地域移行はどちらかといえば賛成ですが、不安なこともあります。普段から関わっている教師で部活をした方がいいという思いもあるし、より専門の知識を持った指導員の方がきてくれたらその方がいいと思うところもあるので、少しずつ様子を見ながら進めていくしかないのかなと思います。
①本当に地域に指導してくださる方がおられるのか。②地域の指導者が指導している中で、何か部内で問題が発生した場合の問題解決は中学校？。③地域の指導者が思われていることを平日に中学校教師が指導できるのか。④中学校教師が指導しない場合は、クラブチーム化する方が、スッキリするのではないかと。

・提言を踏まえながら宍粟市の現状を考えると地域移行を見据えつつ、連携型でしばらくしていくことが生徒・保護者・地域のためにはベターかなと思います。また、連携型の指導員を教員が担いたい(担ってもいい)と思える仕組みがあればと考えます。具体的には『指導員手当等の充実』『複数指導員体制』『合同チームによる選手移動体制』『指導員の継承体制』等です。また、これを機に新たな『科学部』『地理部』『山岳部』『かるた部』等の教員や地域指導者の希望と合う部活動を創設してみるのもいいかもしれません。意見を言うのは簡単ですが…とりまとめ、また、意見を聞いてくださりありがとうございます。

地域移行にするなら、平日、休日ともに任せたほうが良い

連合チームが増え学校単位での活動が難しいので、地域で集まって活動した方が触れ合いの場も増える。

一刻も早く進めてください。

特にありません。

田舎では地域の指導者も少ないと思うので、本当に部活動が地域移行できるか疑問に思っています。休日に部活動指導をするならば、手当を出すなど金銭的支援をしていただきたい。

働き方改革の面では賛成ですが、心配な面もあります。

地域に受け皿があるかどうか

やりたい部活動が地域にない場合、送迎等はどうなるのか

特に千種は交通の便が悪いので、保護者に負担がかからないよう、生徒が何の心配もなくやりたい部活動ができるような仕組みになればいいなと思います。

経済的格差や家庭の状況による格差が生まれないことを願っています。

中途半端になるならやめた方が良い。

業務改善としては、移行できればと思いますが、指導者のことや、移行した際、北部の小規模校の子たちが参加できるのか等、どのように地域移行するのか課題もありそうに思います。

部活動の地域移行には賛成するが、地域に受け皿がない、または地域での活動に参加しにくい状況となること等で生徒の活動を必要以上に制限し、成長する場を奪うことになってしまうのではないかと心配もある。二つ以上の校区程度の範囲で一つの地域と考える等となった場合、生徒の移動手段が確保されるのか、移動時等の責任は誰がとるのかなど、課題が数多くあると感じる。ただ、ある程度地域移行ができるのであれば、間違いなく教員の負担軽減にはなると思う。

部活動の地域意向の検討と合わせて、大会の在り方についても方向性を明示していく必要があると考えます。

市町によりかなりの差があると感じています。

地域の人材をどれだけ確保できるかですね。

教職員や教職員OBに頼るのではなく、独自でどれだけ確保できるかが課題だと思います。

平日は部活動として、学校でスポーツや文化的な活動をする部分と、休日の生涯スポーツ・文化活動の部分とに分けて柔軟に取り組むとよいとおもいます。

生徒との関わりにおいて、休日の完全な地域移行は難しいと感じますが、いい方法があればと思います。

＜別紙2＞

中学保護者対象

8. ご意見があれば記入してください

交通の便がいいところで開催して欲しい。 サッカー、バスケ、卓球、ソフトボール希望。 指導者は、専門でなくても指導者補助など指導者の人数が多い方がよい。
部活への所属にこだわらず、やりたいことをやりたい時に出来るようになれば良いと思います
移動について 校区外に生徒だけで行ってはいけないルールなのに、実施地までの移動をどうするのか。 政治的に、これからますます共働き家庭が増えることが予想されるので、親の送迎は無理がある。 祖父母に任せようにも、年齢的に送迎を任せたくない年齢であったり、そもそも近くにいない。 移動に時間がかかり、実施時間が著しく短くなる可能性もある。 学校外で何かあっても、連絡手段すらない。 道具について 個人持ちではないものについて、どう扱うかが心配。 例えば、吹奏楽の多様な楽器は、某体育館の備品というようにはいかないし、金銭的に将来の趣味や職業になるかも分からない初心者の子供に買い与えられるものではないので。 先生の働き方については、とてもよいと思う。
学校から遠方のため通わせられない可能性が高い 僻地の子供達の対応をどうやってしていってもらえるのでしょうか？
部活動がなくなるのは、寂しい気持ちもありますが... 今の現状、どの部も部員が少なくチームが成り立たない状態。その上限られた部活動の中から選ばすより、運動に限らず個人の自由にしたい事を選択できるようになるのは、いいことだと思います。宍粟市内、市外と選択肢は増えるので、好きな事に挑戦して伸ばしていく良いきっかけになるのではないのでしょうか。
都会などでたくさん学べる環境があればいいが、実際自分がやってみたいスポーツや学びが必ず地域にあるとは限らない また報酬となるとそれならば塾で勉強するほうが望ましいと考える家庭もあると思う
早くしてほしい
毎日の放課後や土日でも実施があればと思う。しかしそれに伴う親の送迎が必要となると、仕事をしている親としては送迎困難なため困る。 学校での部活のように、学校のグラウンドで送迎など親の負担なく行える状態が望ましい。
文化部などがない少ない種類の部活から子どもが選択し、必ず部活に入らないといけないという状況が変わるため地域展開することは良いと思う。学校時間以外の朝練、放課後練習、休みの部活は先生も子供も本当に忙しすぎると思います。趣味活動や学びの場は学校の部活以外に無限にあると思います。地域展開を進めて欲しいです。
地域にといっても人口が少なく活動しているクラブチームや団体も少ないのであまり期待は出来ない
できるだけ早く地域移行できるように進めていただきたい。
土日に行っている練習試合などはなくなるのですか？大会も平日にするのか？なくなるのか？
生徒も保護者も形態が変わることに不安が多いと思います。いろんな意見があると思うので全てのことを叶えるのは無理がありますがよく考慮してもらえるよう希望します
学校教育の一環として部活動も行っていたきたい。
参加自由にしてほしい。子供だけで通えるようにしてほしい。
地域と学校との連携や家庭と地域、学校との連携など課題が出てくる 今現在、市に存在するスポーツのチームを活用する ただし、多数の場合には一つに選択する など、様々なルールが必要と考えます

部活動であるから中学生はやるのであって地域のクラブなんかお金はらってまで入ろうとする人が果たしてそんなにいるのか？絶対しない子が増えて、結局クラブで活動する子なんか限られてしまうと思う。それなら、学校に外部顧問としてよんで部活動として活動するべきだ。 部活動なくしたら体力もありあまって、悪さする子が増えてきたり、学校も荒れてしまう。 中学生は部活動をするべきだと思う。 学校で活動やらせてあげてよ。
平日の部活動の時間が、下校時間の関係もあり充分でない(特に冬)と思うので、休日に補うという形が良い。(現状がそう) 我が家の子は部活動に参加することで中学校生活が充実している。やはり教員が関わることで生徒との信頼関係や一体感なども増す部分もあると思うので、教員も関わってほしいとは思っている。 ただ、放課後や休日に教員が指導するのは負担が大きいので顧問という形は残しつつ地域の指導者と連携しながら進められるとありがたい。 また、休日は試合などもあるので、教員が出る場合もそれなりの報酬があるべきだと思う。
学校の部活動は習い事ではなく、学校の学習の一環として捉えています。別料金がかかったり、今以上に送迎が大変になるのは無理な保護者も多いと思う。夫婦で仕事している家がほとんどなので。
子供が部活動で大怪我をした経験があります。とにかく安全に活動する環境を希望します。
色々な状況の世帯をしっかりと考えた案を、しっかりした人が出すべき。
やりたいスポーツを選べないのではなく、子ども達に選択肢を増やしてやって欲しい
部活と同じ数だけの種目があること。 しっかりとしたバックアップがあること。 しっかりした指導力があること。を求めたい
学校で部活動として、ない種目も他の中学校と同じように選択できたら、休日を有意義に過ごせると思う。
他の地域より説明等が遅い。
部活動が地域展開してしまうと、ここで小中一貫の活動にならないでほしい。あくまでも中学生らしい部活動をさせてあげたい
教員の負担が日頃から気になっているため賛成です。また、より専門的に取り組むことができれば子ども達にとってメリットもありますし、子ども達だけでなく、地域の人や年齢層の違う人達との関わりの機会が増えることはよい経験になると思います。
今の段階で宍粟市ではどの種目にしろ中学生のクラブチームがないので、学校での部活動が無くなったあとはどうするか心配。市内で活動出来るようにしてもらいたい。
近頃、小学生の地域クラブの方が中学校の部活動よりも活発な印象を持ちます。 小学間の方が練習量、活動時間、親への負担(時間・金銭)クラブ実績問わず、意識高く出来ていても、中学になると活動時間の制限があることで、小学からのレベルアップではなく、下げになっているのはもったいないなと思います。なので中体連とクラブチームの差はものすごくあります。 小学生間に親子で培ったものを、中学生ではある程度親から切り離し、親ではない指導者からの厳しさにより更に自立心・自尊心・自信が持て、我慢が出来る大人になって欲しいと考えています。 外部でも教員でも指導者の立場の方にもしっかりと指導料・活動料としてのお給料を確保するのは当然で、指導者の方にもしっかりとディベートがあれば負担ではなくやりがいを感じていただけるのではないのでしょうか。指導者の育成も必要だと思います。 部活より負担金は増えても仕方ないと思いますがクラブチームよりは負担少なめが理想です。 金銭面、活動量、クラブチームと現部活の間くらいが理想かなと思います。 スポーツが出来る子は勉強もできます。思春期の子どもたちから部活動を奪ってしまうのは、時間の使い方が変わってしまい、SNSの普及している昨今、トラブルが更に増えてしまうのは目に見えています。 全て無くしてしまうのではなく、地域と学校の連携により、よりよい形になることを望んでいます。

部活動の選択が少ない上に、全員部活動に所属しないといけないう今の教育方針には賛同できません。帰宅部がない理由がわかりません。そこは早急に改善してもらいたいです 今行っている部活動に関しては、先生方の力の入れ具合に差があるように感じます。 我が子の先生はとても熱心に指導していただいています、他の部の話を聞いているとそこまで...というところもあるようです。 先生方の負担軽減と子供たちの選択肢の増大、指導力の差がなく子供たちの本来の力を発揮することができるのであれば、地域移行には賛成です。 移動は、平日休日ともにスクールバスを運行してもらえると助かります。
自由参加になるのであれば、部活動に入らない子は平日の放課後に自由な時間がありすぎると思う。どここの店に中学生が集まっている、ゲームばかりしている、と、マイナス面の指摘が出てきて、大人が子どもの居場所を奪っているように感じる。
全国的にも移行しているようですが、田舎では問題点、心配点が多いのでそれが解消されないと難しいように思います。田舎の場合、もともと地域の人口が少ないのに指導者が見つからない可能性が考えられるのでは。 たとえ見つかったとしても、送迎の問題が生じてくる。 学校のスクールバス等を利用できないのだろうか。でもそれも限界がある。 心配なことばかりです。 近隣の大学生、高校生も指導に関われれば、その人達にも良い経験になり、また子供と年齢が近い事で交流にも良いのではと思います。 勉強だけの学校生活にならないか心配。個々の判断での活動なら時間をもて余す子供達が出てきそうな気がする。 かみかわ緑地公園でも野球やサッカーを禁止する看板ができていましたが、市は子どもが練習や遊ぶ場所をなくしてしまっているのに、学校以外の場所での活動をどこでするのですか。高齢者のグラウンドゴルフは公園でもどこでも場所を占領して良いのはおかしくないですか。まずは子ども達が自由に活動できる場所を奪わないで下さい。中学生という多感な時期に学校で部活動することに意味があり、長きに渡り続いてきたのではないですか。部活動の地域展開には反対です。 やりたくないという選択肢も作ってほしい
宍粟市自体が広範囲な為、移動手段に親が全て同行するのは困難かと思えます。 どこを目指すのかにもよりチーム分けも必要かとも思えます。
教育者とスポーツ指導者では子供との接し方、教え方に違いがありすぎて不安です。こちら側が指導者を選び、チームに属するのであればいいですが、学校単位でチームを継続するのであれば、土日であっても、あくまでも学校の先生の元でやりたいと思います。
バトミントン
卓球は地域では山崎西中だけの活動と聞いている、現在もスペースが足りず空き待ちらしいので、地域移行ができるとは思えない。卓球に限らず、宍粟市は広範囲なので活動場所が点在していなければ活用することはできず綺麗事で終わると思う。 またクラブチームの中にはほぼボランティア価格でされており、指導対象が増えれば負担が増えるだけという団体もある。そのような団体へは市として指導料の補助があるのか？ 勉強は大事だが、部活動にも重きを置く環境づくりをすることで、認めてもらえたと感じ生きやすい生徒もいると思う。それがあっても遠方だけ、土日だけ、となると保護者が送迎できず結局帰宅部になる。世間に認めてもらえる手段が勉強だけになってしまうと生徒の居場所がなくなっていくのではないかと思う。気軽に参加できる場所がなくなり家庭での努力が増えるので大変だという印象しかない。
費用負担額により参加出来る子出来ない子、参加活動種目の選択が狭まることのないような仕組み作りをしていただけたら良いなと思っています。 市や県の支援、補助金等で今現在の部費位の金額負担だったらいいなと...
運動部だけでなく、芸術系などの活動も選択肢にあれば良いと思います
頑張っている部活が引退まで出来るのであれば良いのですが、途中で指導者が代わる、地域のクラブ活動に変更しないといけない、などになると子供のやる気、チームのモチベーションが無くなってしまいます。 また、ユニホームなど新しく購入のし直しになると、費用の負担が大きい。
色々とは分からない点が多く、心配です。特に送迎等、できないこともできそうです。費用負担も厳しいです。

色々とはっきりわからないこと、不安や心配が多いです。先生方の負担になっているとは思いますが、でも地域展開となった場合、送迎や費用等が難しい家庭は参加できないということがあり、不公平性が出てくると思います。なので、部活動の地域展開には反対です。
宍粟市で、地域展開が本当に可能なのでしょうか。今、中学校の入学説明会が開催されていますが、詳しい説明がありません。どうなるのか不安です。
地域化することで部活動としては人数も増えいいと思うが、トラブルや費用負担などの問題が出てくるのは困ります
メリット、デメリット等々あると思いますが、田舎という地域柄、どこまでの種類の部活動の指導者が見つかるのか、同じようなタイミングで移行できて空白の時間をなるべく最少にして生徒の負担は減らせるのか、活動の時間、場所の確保や市の協力、教員じゃないが為に発生されるトラブルなど、決して容易ではない課題だと思います。 ただ移行して行くのは仕方ないし、良い事もあると思います。 親としては、子供の本当にしたい活動をさせてあげたいと強く思うので、いい移行の仕方だったりその先に繋がる移行になればと思います。
これまでであれば、設備や備品は学校のものを使いましたが、今後はどうなっていくのでしょうか。また、今無い活動(山崎南であれば美術部など)を作りたい場合、活動場所として学校を利用できるよう仕組み作りも含めて配慮していただきたい。子どもにも、指導者にも負担が少ないようにしていきたいと、長い目で見たとき継続が難しい。
子供たちのことを優先に
少子化や教職員の負担などいろいろな問題がありますが、部活動以外でも関わりのある学校の先生が指導してくださるから意味があるのだと思います。 平日に送迎が必要となるとなおさら地域展開は反対です。
文化部を増やしてほしい。美術部など。
地域移行は仕方ないと思うところもありますが、専門的に見てくれる人がいるか？ またその方が子供の為に、一人ひとりに目を向けて見てもらえるか不安なところもあります
学校でさえ冬の間は練習時間が少ないのに、学校外になれば、移動時間が増え、練習時間の確保や勉強時間の確保、睡眠時間の確保がしっかりできるのかが心配です
このまま部活動が継続されることを一番望みます。放課後、部活動に代わり、放課後学習などが始まるのでしょうか？なければ、夕方、親が帰ってない時間に子供たちは下校し、その時間を無駄にする子供が増えてよくないことになりそうです。地域での部活は、学校からその場所までの送迎をしていただけるように整備してほしい。保護者がその場まで送迎となると、その時間に学校へ行ける保護者は数少ないだろうし、帰りもその場で解散となると、そこまで親が迎えに行くことになり、そうすると、地域部活をする子は、朝の通学も自転車では行かせられなくなる。都会なら、バスや電車も利用できるが、こんな田舎で、都会と同じ考えでは実施できないと思う。
現在ソフトボール部に所属して頑張っています。先生方の負担はあると解りますが、子供達の事を普段から見て下さっている先生だからこそその安心感、信頼感があります。生徒数も減り合併等も仕方のない事とは思いますが、学校での部活動が無くなる事には、寂しさがあります。 クラブチームになると、親の負担もあり、大好きなスポーツを続けていく事は難しいと感じています。
・私はサッカーが好きで中学校の部活でもサッカーがしたかったが、サッカー部がなかったため、違う部活に入らざるを得ず(当時は部活入部強制)、やりたいことができず、やりたくもないことを強制されることで、その部活のことが心底嫌いになった。今もそのスポーツが大嫌い。そういう思いを子どもに味あわせたくないの、とにかく子どものやりたいスポーツができるように選択肢を増やしてほしい。 ・部活の地域展開は、都会ではスポーツにしろ、文化活動にしろ、習い事の選択肢が多く、お金さえ払えば、子どもに好きなことをさせられると思うが、宍粟市みたいな田舎だとただ単に子どもの選択肢が狭まるだけに思えて仕方がない。宍粟市(民)が病院建設費用をケチるように指導者の報酬もケチるような方向にもっていきなら、子どもは何もできなくなるように感じる。 ・田舎で選択肢がないとなった場合、転校や市外への人口流出がますます進むのではないかな。
やりたい人だけ、いくらでも払って習い事でやって
説明が、あれば早くしてほしい。先生負担減の為

公式戦への出場資格についてはどうなのか詳しく知りたい。

中学の部活では下手でも自分達で考えて練習して自主性やチャレンジ精神を学んだり、仲間をサポートしてチームワークを学ぶことを期待しています。スポ少では一般の経験者が指導に当たっていますが、知り合いの子供がいるからと、その子だけ練習させたり、上手くてもその子が試合に優先して出場したり、子供のやる気を削ぐようなことがあり、結局努力しても結果は同じと辞めてしまった。子供の育成、コーチングが出来る指導者かどうか？見極め方をよく考えて欲しい。

今の指導者と、地域の指導者との指導の差があったり(目標、目指す所の違い)。今まで教えて貰った事が無駄にならないかが心配。今まで通り部活の顧問の先生に指導してもらいたいです。

部活動が無くなるのは、本当に困ります。
子どもが運動出来る環境を残して下さい。

今まで通りのスタイルでいいと思うのですが。。。

他の地域から見えて出遅れている感が否めません。都市部では地域移行の真っ只中でも、様々な選択肢がたくさんある中、地方では選択肢がなく、ただどうなるかわからない不安のまま、大事な三年間が終わってしまうのは可哀想だなと思います。

指導者への報酬は、保護者負担だけでなく、行政からも負担していただきたいです。

したい活動が人数が少なくて出来ない場合、どうなるのか心配です。簡単に遠くに行けないし、やりたい事ができないのも可哀想です。

栄栗市北部等は、スポーツや文化活動の選択肢が少なく思う。田舎の子供達から部活を無くしてしまうと、遊び呆けてしまう、そして更に、若者離れが加速すると思う。子供ファーストで、地域の特性も鑑みながら検討して欲しい。神戸や姫路とは、選択肢が少なすぎる。

先生の負担があるのはわかっていますが日頃の子供達の様子もよくわかっているので今まで通りの部活でお願いしたいです

地域展開になるのは何部なのかその他に増えたりもするのが気になります

＜別紙3＞

中学校保護者対象

8. 部活動の地域展開について、特にご意見があれば記入してください。

京阪神 姫路とは宍粟市は違います。
あまりに選択肢が少な過ぎます
宍粟市全中学で合同チーム、週末合同練習の方が現実味があります
現在、サッカー少年団に所属していますがサッカーの技術や知識があっても子供たちへの言葉遣いや喫煙等の公共の場でのマナー、保護者との距離感など、コーチ陣に対し疑問に思うことは多いです。部活動の地域移行を、教育の一貫、延長という概念で考えるのであれば、競技も経験があり指導経験もある程度ある方に、ご指導をお願いしたいです。そして子供間や、子供と指導者、指導者と保護者などのトラブルのあった場合、相談窓口がどこなのか学校なのか指導者なのか、市の窓口なのか明確にしていきたいです。
教職員の負担が軽減すると思うので賛成です。
経験や知識のない部活動の顧問になるのはとても大変だと思うからです
宍粟市にバレーボールのクラブチームがないため、今後クラブチームができるのであれば前向きに検討したいです。しかし、部活とクラブチームの両立ができるのか、試合となるとどうなるのか。
指導経験のない先生よりも経験のある指導者に教えていただきたいが、地元にそのような方が現れるのか。
宍粟市だとまだまだ色々問題があるのかなと思います。
部活動をする事により、学習との両立が負担になる。部活によって不登校になった(現在中学3年)ので、部活動はやりたい子だけすれば良いと思う。
平日、休日を通して継続的に指導できる人材は、田舎では確保出来ないなので、この計画はなりたない。
都会なら出来ると思う。
部活動に入っていたら内申点があると聞いたのですが、うちは小さい時からダンスをさせてるので、中学校に入っても部活動をせずダンスのレッスンを増やしたり、大阪などにレッスンを通わせようと思ってるので、そういった子の内申点も考慮してもらいたいなあ、と思います。
そもそも部活動への参加が原則必須なのはなぜでしょうか。
何かに所属しないといけないという現状で、部活動での金銭面、送迎など保護者の負担が増えるのであれば部活動をしないという選択も出来るようにして欲しい。
選択肢が狭まり指導者も確保できるのか不安
子供の意見を優先したいが、子供がやりたい地域活動があるのか？ 移動手段として、親の送迎やバスなどになるが、遠方になると送迎ができない、バスの本数が少ないなどの理由で、活動の開始時刻に間に合わないなどの問題で活動を断念することにならないか心配
早く開始してほしい。
部活を必須とするのは辞めてほしい。朝練はやめて欲しい。スポーツで高校進学したい人以外、誰も幸せにならない。
人数が少な地域では個人競技を取り入れて欲しいです。陸上、水泳、剣道、体操など
少しでも選択肢が増えればいい。
先生方の負担を減らしたい。
子どもが望んで入れるような活動があればいい。
先生の負担はあると思いますが、今まで通りが良いと思います。
学校を通しての大会とかはどうなるのか知りたい
外部顧問よんでほしい。部活を無くす必要はない
一宮町はスポニックにテニスやゴルフの設備があるので、是非クラブ活動に活かして貰いたいです。
部活動には仕方なく参加している家も多い。そのような家のことを考慮できていない内容だと感じます。地域移行を進める中で、部活への参加ありきですすめるのではなく、まず部活動に参加したい家がどれほどいるのか、また、どのようなスポーツを

望んでいるのか？を見極めてからすすめてほしい。それができれば、地域展開もしやすくなるのでは？
少子化なので仕方ないところもあるが、入部できる範囲が広いと生徒だけで行けないのは、毎日となると保護者の負担が大きいので困る。
教職員の負担は、ある程度は仕方ないと思う。部活動という学校の義務教育の中で実施してもらえる安心感がないのも不安。
学校の部活のままでおいてほしい
宍粟市の部活ではできない競技(バスケットボールやバドミントンなど)が選択肢として増えると、子どもたちの興味関心も高まり、より意欲的に活動できると思います
学校の部活動がなくなることは非常に残念なことです。少子化で、部活を選ぶことができない時代ですが、ある中でなんとか頑張っている子供もいます。きっと部活がなくなれば親の負担もかかるため何もしない子供が増えてくる気がします。部活で学ぶ精神面、体力面としても低下するのは間違いないと思われます。都会と違って田舎では親の負担(金銭面や送迎面)も大きいと思います。種目備品も高額のため、少人数での負担も厳しいと考えられます。
いつも拠点は山崎。北部の子供には親の都合もあり絶対不利だと思います。また、外部で教えてくださる指導者がおられるかわかりません。その辺もお考え下さい。
上の子は今中学に通ってますが部活動を通じて精神面、体力面、中学校の先生との信頼、友達の絆を得た3年間でした。これは中学の部活だから得たもの。
小学生の子どもも上の子のような経験をしてほしい。あと、中学の部活がなくなり地域移行でもしクラブチームのようなところに所属となれば、そこまで運動に自信がない子はいれないと思う。
教職員の負担軽減を考えると、地域展開が望ましいが、部活動は多学年でもいいので、学校教師が関わって下さることが良かったです。姉の顧問が弟の担任など。今後は部活動に入るか入らないかは自由がいいです。
地域展開してしまうと、小中一貫の指導になってしまうのはやめてほしい。
中学生らしい部活動をさせてあげたい
地域移行をすることには賛成だが、課題が多くあり現実的に可能なのか疑問に思う。
どの競技も地域展開することで競技人口が減るのでやめてほしい。部活専門の教職員を雇えば良いと思う
生徒の睡眠時間確保の為に朝練は無くして欲しい。地域差が出ないように原則どの活動も朝練は無くすようにして欲しい。
部活動はやらせたいけど、クラブチームなら大会が頻繁にありそうで、親の負担もふえそう
中学校での部活活動が完全になくなるのは淋しいです。部活を通して、社会性や協調性を養うことができるし、部活を生きがいとする子供もいるのでそれを無くしてしまうのは中学生生活を不安にさせる要因になりかねないような気がします。
どうか良い方向で検討願います。
華道、茶道、陶芸等文化的な物、
都市部、郊外で指導者確保の差が出るのではないかと不安。
宍粟市にとっては地域移行の問題は数年かけて取組む事案だという事は理解していますが、過渡期に直面している子供達当人にとってはかけがえのない数年が大きく左右されることになります。しっかり考え早急に対応をお願いしたいと思います。
教師の負担が減るのは賛成です。校区内・校区外、どの範囲で活動されるのか分かりませんがほかの学校の子どもと子ども同士トラブルが起きないように地域展開してほしいです。
少子化は深刻な問題であり、各チームのメンバー不足やある競技への集中により、チームの存続が困難な場合があります。
合同チームの結成は避けられないのかなと同時に、結成することによりレベルアップとなります。職員負担軽減と多くの仲間との交流にも繋がると思います。私は賛同いたします。
自由性を強く希望します。
部活動の入部は強制ではなく、自由としていただきたいです。
部活動の地域展開については、学校教職員の負担軽減に繋がるので必要なことだと思います。
ただ、宍粟市は少子化が進んでいますので、子供が希望する習い事が遠い地域にしかない。という事態になるようなら、費用の負担と送迎の問題もついてくると思います。中学生が自転車を通える範囲で活動が出来る事を希望します。
今は部活に入るのが当たり前になっていますが、地域移行となっていくと帰宅部という選択肢もありになっていくのでしょうか？

親がさせたいか、させたくないかではなく、子どもの意思を尊重したいと思います。子どもにとっていろいろな選択肢が増えるのはいいことだと思います。"
人数が少なくなってるので地域展開は良いことだと思います。平日もスクールバスが運行して北部だけで1か所に集まり活動が出来たら良いのになーと思います。学校までも自転車通学で5キロ以上あり、違う町の中学の方が近いのでとても不便です。人数が少なく、暗く道幅も狭く危険で熊の心配や冬は特に雪が残るので自転車では行けず毎日、送迎していると聞いてます。色々な意味でスクールバスがあればとても有難いと思います。
家が学校から遠いためスクールバスで送迎してもらえたらと思います
土日祝日の活動がある場合、保護者(送迎や昼食準備など)や子供の生活(本業は学生であることや、休日の家庭での生活)に負担とならないようにしてほしい。本末転倒是避けるように考慮してほしい。
宍粟市は広範囲なので、活動が点在している必要があると思う。地域移行が決定したらどこで何ができるのか、一見して分かる資料を配布してほしい。また、できる限り生徒が一人で通える場所の設定を希望する。保護者の送迎が必須のところばかりでは帰宅部につながるため。
子どもの人数の減少、教師の負担は理解できます。しかし、一人の生徒を部活動の先生、担任の先生と多方面から見てもらえるメリットがあると思います。休日の指導のみ外部指導員となると学校との連絡や繋がりにも不安があるし、見えにくい部分が出てきて問題が多く生じる気がして不安しかありません。また共働きが多い家庭が多い中、田舎の学校では大きな移動が難しく保護者の送迎が負担になるのではと考えます。それにより本人の希望がかなわず部活動に参加できないことが起きる可能性も考えられます。部活動は子どもたちの一つの居場所でもあると思っています。そこを失って欲しくありません。ぜひとも子どもたちにとって良い方向に進むことを願っています。
小学生のバレーボールの指導者の経験があります。この3月に辞める事が決まっているのでその経験を活かして、かねてより興味があった中学校の指導者もやってみたいと思っています。
地域移行の1番の目的は、教師の負担を減らすということなのに、子供が云々かんぬんの理由を1番に言わないで欲しい子供のことをまず1番に考えるなら、明確な答えを出してから、地域移行をして頂きたい。ずるずる何となく移行して、何となく時間が過ぎることで、何となく慣れてきて、下方修正していく感じにならないようにお願いしたい
教師の負担が減る為には変えていく必要があるのかもしれませんが、部活動がなくなると保護者の送迎・費用の負担が確実に増えるのはしんどいです。地域クラブにも入らない限り、運動能力が減ってしまうのも考えものです。
平日の放課後時間を利用した、部活動の継続を希望します。特に夜間の活動になると、親の送迎が必要になってくるので、参加したくてもできない場合も出てくると思います。
サッカー部で、もし人数が足りず活動が困難な中学校があれば、中学校同士で合併して1つのチームとして活動してもいいなと思いました。
地域展開になっても吹奏楽部を存続してほしいです。
地域展開は親の負担が大きいように思います。バレーがしたいのに送迎ができないという理由でさせてあげられないのは辛いです。一緒に学校生活を送る先生に指導してもらうことに意味があると思うし、地域展開は反対です。先生方の負担が増えるのは理解できますが、休日は各先生方の判断にお任せするという事ではいけないのでしょうか？
文化部を増やしてほしい
現在サッカーをしています。城下地区、波賀地区、一宮地区など進学する中学校にサッカー部がない子たちも頑張っています。中学でもサッカーしたいけど部活がないからサッカーを離れる子もいます。東中もクラブチームに在籍している子も多く、サッカー部の部員数が少ないと聞いています。元々活動している部活で人数が少なかったら合同チームになったりしていますが、学校にない部活は地域を越えて地域移行が進む前でもまずはやりたいスポーツができる環境ができればいいなと思います。(宍粟市で合同サッカー部を作るなど、、、)
地域にスポニックスパーク一宮という良い施設があるのでスイミングテニスなどこれまで選べなかった活動も可能なので期待したい
せっかくある施設を活用してほしい。茶道、華道、書道など文化的な活動も中学生の放課後に部活のように活動できる
選択肢があれば良いと思う
しかし子どもが少ないので選択肢が増えてしまうと分散して人数が集まらない心配もある(ある程度の人数が集まる所で友だちとのかかわりを学ぶことも期待したいので)その学校、地域ならではの未来につながる活動があっても面白いかもしれないと思う(カヌー、ボルダリング、ダンスなど)"

小学校で週2〜3日、30名程を相手に、球技の指導をしているが、地域移行や連携等の話が一切入ってこない。今の6年生や保護者も不安が大きい。指導者等の登録制度等はあるのか？予算はあるのか？指導者がいたとして、人格的に問題は？など、具体的なビジョンが見えない。他の市町村の動きは、活発なように思うが、宍粟市は後手になっているように感じる。また、先生から聞こえて来る声(一部としか直接話はできていないが)は、少し自分のこと(やりたい人は手離したくない。やりたくない人は他人ごと)な気がする。また、今まで、自分の世界だけで、やってきた先生などは、連携できる許容があるのかと感じる。教師のエゴや、問題の先送りではなく、各スポーツの発展、子どもの成長の応援を真摯に考え、予算も含め、外部が取り組みやすい体制作りを早急に提案して欲しい。
公式戦への出場資格がどうなるのか明確に示してほしい。
ヨガをやって欲しい。運動の得意不得意関係なく出来、深い呼吸や関節可動域など、スマホばかり触りがちな子どもたちにとっても良いと思います。中学校に限らず地域の人も巻き込んでやれば楽しそうだと思います。
陸上を専門に教えてもらえる場を作してほしい
親目線だけでなく、何よりも子どもたちが「よかった」と思えるように考えてもらいたい。
子どもたちがどんな風にどのようにしていきたいか、よく考える時間も必要だと思う
・私はサッカーが好きで中学校の部活でもサッカーがしたかったが、サッカー部がなかったため、違う部活に入らざるを得ず(当時は部活入部強制)、やりたいことができず、やりたくないことを強制されることで、その部活のことが心底嫌いになった。今もそのスポーツが大嫌い。そういう思いを子どもに味あわせたくないの、とにかく子どものやりたいスポーツができるように選択肢を増やしてほしい。
・部活の地域展開は、都会ではスポーツにしろ、文化活動にしろ、習い事の選択肢が多く、お金さえ払えば、子どもに好きなことをさせられると思うが、宍粟市みたいな田舎だとただ単に子どもの選択肢が狭まるだけに思えて仕方がない。宍粟市(民)が病院建設費用をケチるように指導者の報酬もケチるような方向にもっていくなら、子どもは何もできなくなるように感じる。”
先生負担減の為、早くしてほしい
子どもたちにとって選択肢が増えれば嬉しいです。
男子ソフトボール
まずは、部活が子供の中学生生活の充実や体力の向上、仲間との繋がりなどを考えると必要だと考えます。
よって、近隣の中学校間で自分の学校に無い部活に参加出来る事や、学校を跨いだ部活の統合を含めて指導教師の数を減らす事を地域移行の前に、まず取り入れるべきだと思います。
また、部活の指導をする教師はクラスの担任をしない等、負担軽減に配慮してもらいたい。
都会なら可能な事も多いと思うが、地域特性を考えると民間指導者の確保はなかなか進まないと思うので、市から教師への休日出勤の手当を支払う事に限界があるなら、保護者から集めた活動費の一部を指導教師に指導手当として支払う事もアリとするなど、今までの考え方を抜本的に変えて行く必要があると思う。
部活動までとはならずとも地域の公民館、廃校舎、空き家などを活用し、家でゲームなどに没頭したり友だちとダラダラ過ごすのではなく、地域の人と関わったり、独居老人宅に訪問したり社会勉強になる取り組みやボランティアをする事で人としての成長が出来るのではと思います。
中学校の先生方の負担を考えると地域移行は妥当だと思います。しかし、中学生の時期に部活動に取り組むことは子どもの成長にとって有益なことも多く、学校外の指導者を多く確保できることを望みます。
教師の負担を減らし、生徒の活動量は維持してほしいです。
現在小学生のバレーボールにおいては、所属しているチームを退部した場合、一定期間試合に出られないといった規約があります。しかし、いろいろな事情があり、チームを退部している現状があるので、部活動の地域展開をした場合は、所属しているチームの異動があった時には、子ども達がいつでも楽しく試合に出たり競技が出来るように考えていただきたいです。
親の負担は極力少なくあって欲しい。
子供の休日にも必要ではあるかと思います。
指導者の確保ができるのかどうか心配ではあります。